

# IPユニキャスト方式によるブロードバンド 代替に関する実証事業 実施計画（案） ～フィールド調査関係～

令和5年11月2日

株式会社情報通信総合研究所

### 3. フィールド調査

## フィールド調査概要（目的と流れ）

- フィールド調査では代替PFとCATVインフラによる検証を以下の流れで行う
- 今後のブループリント／青写真策定に資するよう「BB代替の備えるべき機能や水準」を明確にするような基礎的データを収集することを目的とする。

### 代替PFによる検証 （小規模中継局、ミニサテライト局）

#### 検証地域選定

代替PFによる検証を実施する地域を選定

#### 代替PFの構築

検証用代替PFを構築

#### アンケート／ヒアリング調査の実施

調査A（世帯別）

調査B（集合）

検証地域の被験者における  
受容性と代替PFの評価を実施

### CATVインフラによる検証 （辺地共聴施設）

#### 検証地域選定

CATVインフラによる検証を実施する地域を選定

#### CATVインフラへの切り替えと アンケート／ヒアリング調査の実施

調査C（世帯別）

調査D（集合）

CATVインフラへの切り替えを実施し、  
切り替え時の住民周知方法等の検討と運用面  
における受容性評価を実施  
調査Dでは、ラストワンマイルをローカル5Gとする  
実証を行う

### フィールド調査結果の分析

## 3. フィールド調査

### 3-1. 代替PFによる検証

### 3-2. CATVインフラによる検証

# 小規模中継局・ミニサテライト局の検証地域と被験者募集

- ・ 実証は、ローカル局の放送エリアで行うこととし、福岡県内とした。検証地域は、世帯数、地域特性、集合検証会場確保等の観点から以下の4地域を選定

## 【選定基準】

- ① カバー世帯数の全国平均を下回ることを基本としつつ、被験者確保を考慮した規模の局  
 ✓ 全国平均：小規模中継局は約1万500世帯、ミニサテライト局は約580世帯
- ② 多様な地域特性が確保できる局
- ③ NHK 2波、民放 5波の計7波が揃っている局
- ④ 放送エリアにおいてブロードバンドサービスが提供されている局
- ⑤ 実証のフィージビリティが確保できる局（自治体の協力、集合検証場所の確保等）

## 小規模中継局 検証地域

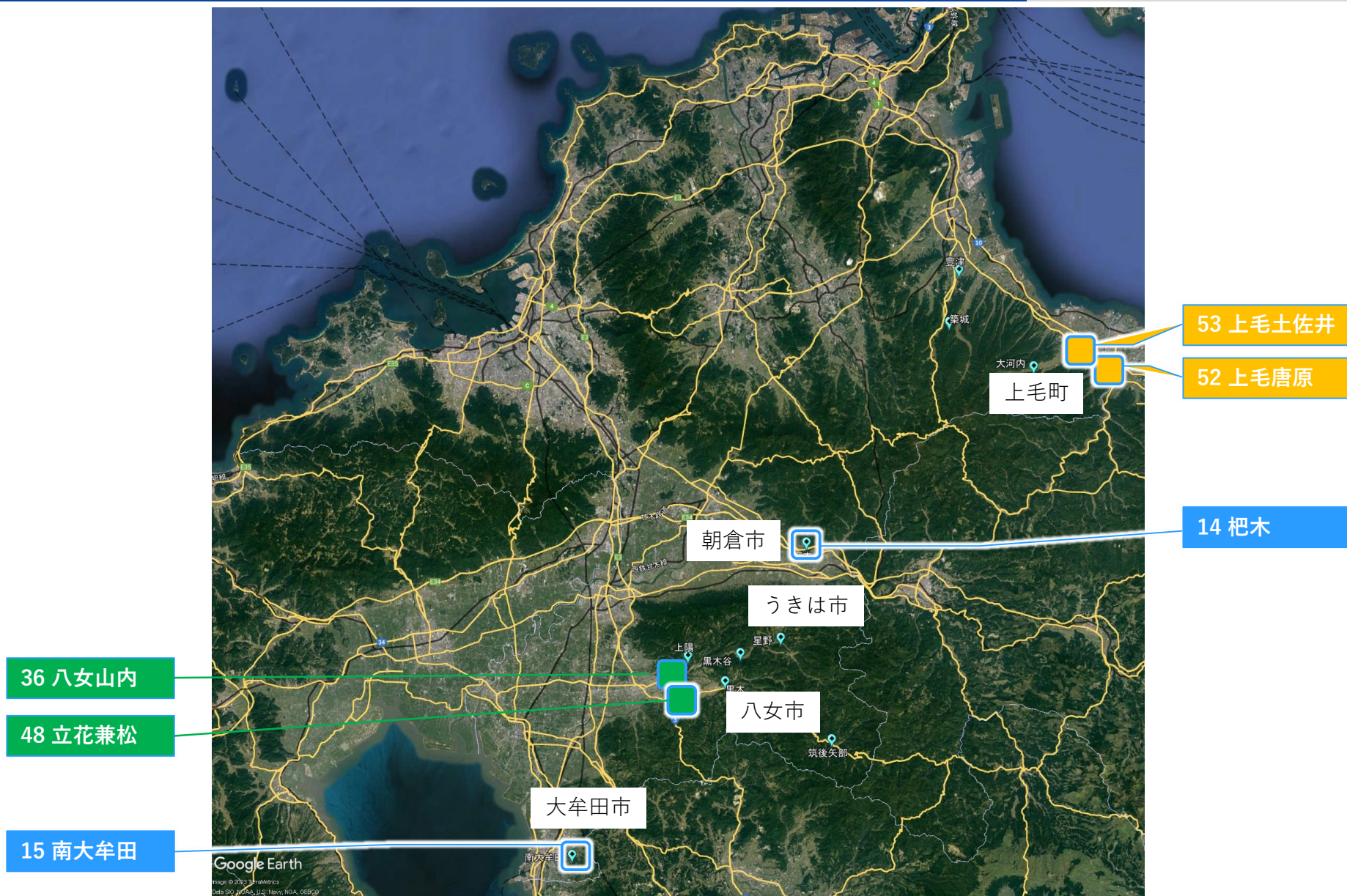
局名	読み仮名	出力	送信所	送信場所	カバー世帯数	放送区域	地域特性
南大牟田中継局	みなみおおむた	0.3	三ツ塚山	福岡県大牟田市	9,363	(福岡県) 大牟田市の一部	住宅地域
杷木中継局	はき	0.3	高山	福岡県朝倉市	3,346	(福岡県) 朝倉市及びうきは市の各一部	農業地域/住宅地域

## ミニサテライト局 検証地域

局名	読み仮名	出力	送信所	送信場所	カバー世帯数	放送区域	地域特性
八女山内中継局	やめやまうち	0.01	牛山	福岡県八女市	429	(福岡県) 八女市の一部	中山間地域/農業地域
立花兼松中継局	たちばなかねまつ	0.01	百田山	福岡県八女市	361	(福岡県) 八女市の一部	中山間地域
上毛唐原中継局	こうげとうばる	0.05	上唐原	福岡県築上郡上毛町	635	(福岡県) 築上郡上毛町の一部	農業地域
上毛土佐井中継局	こうげつちさい	0.05	土佐井	福岡県築上郡上毛町	914	(福岡県) 築上郡上毛町の一部	農業地域

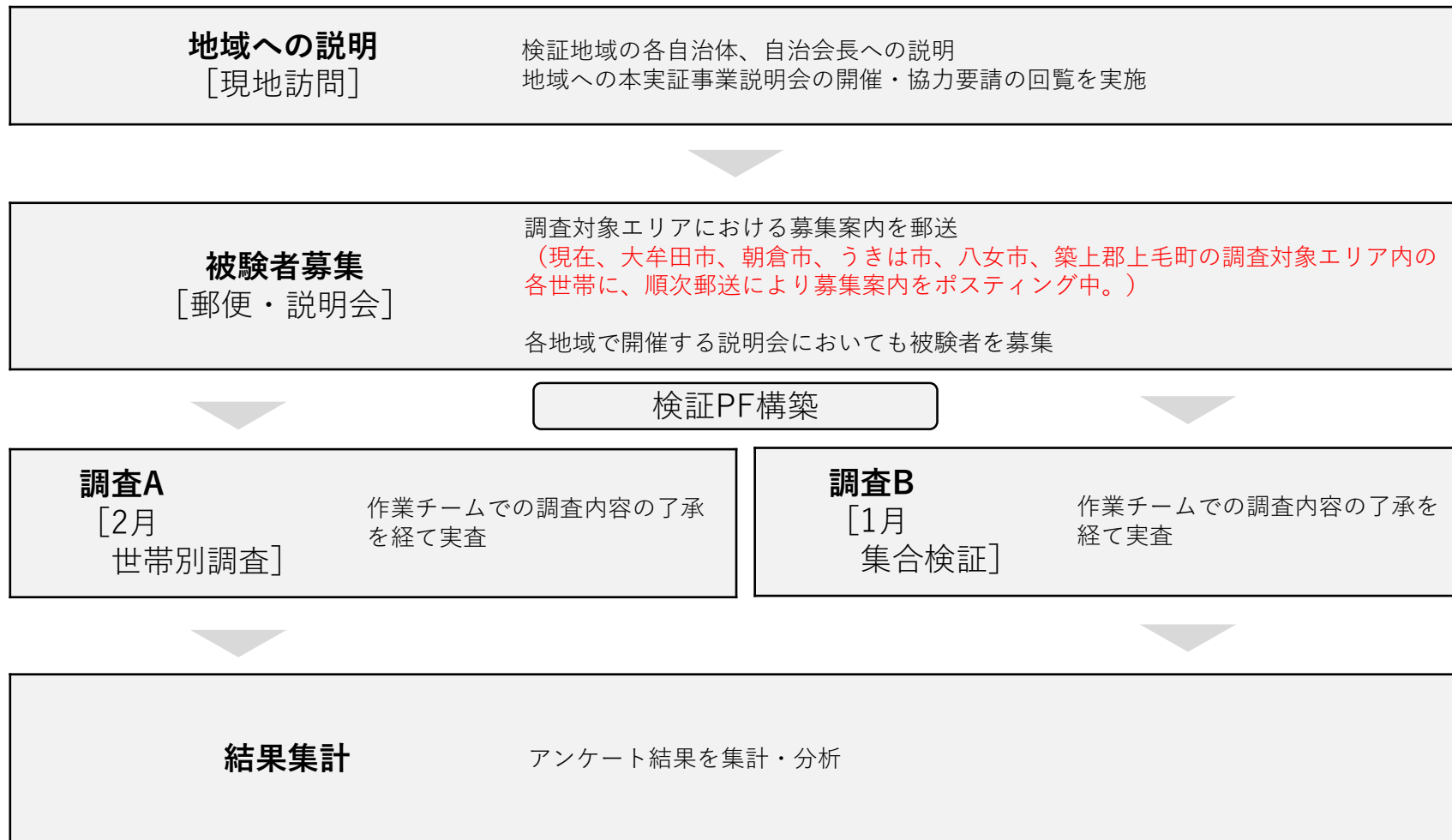
※ 八女山内中継局と立花兼松中継局、上毛唐原中継局と上毛土佐井中継局はそれぞれ1地域として実施。

# (参考) 福岡県内の検証地域候補と位置



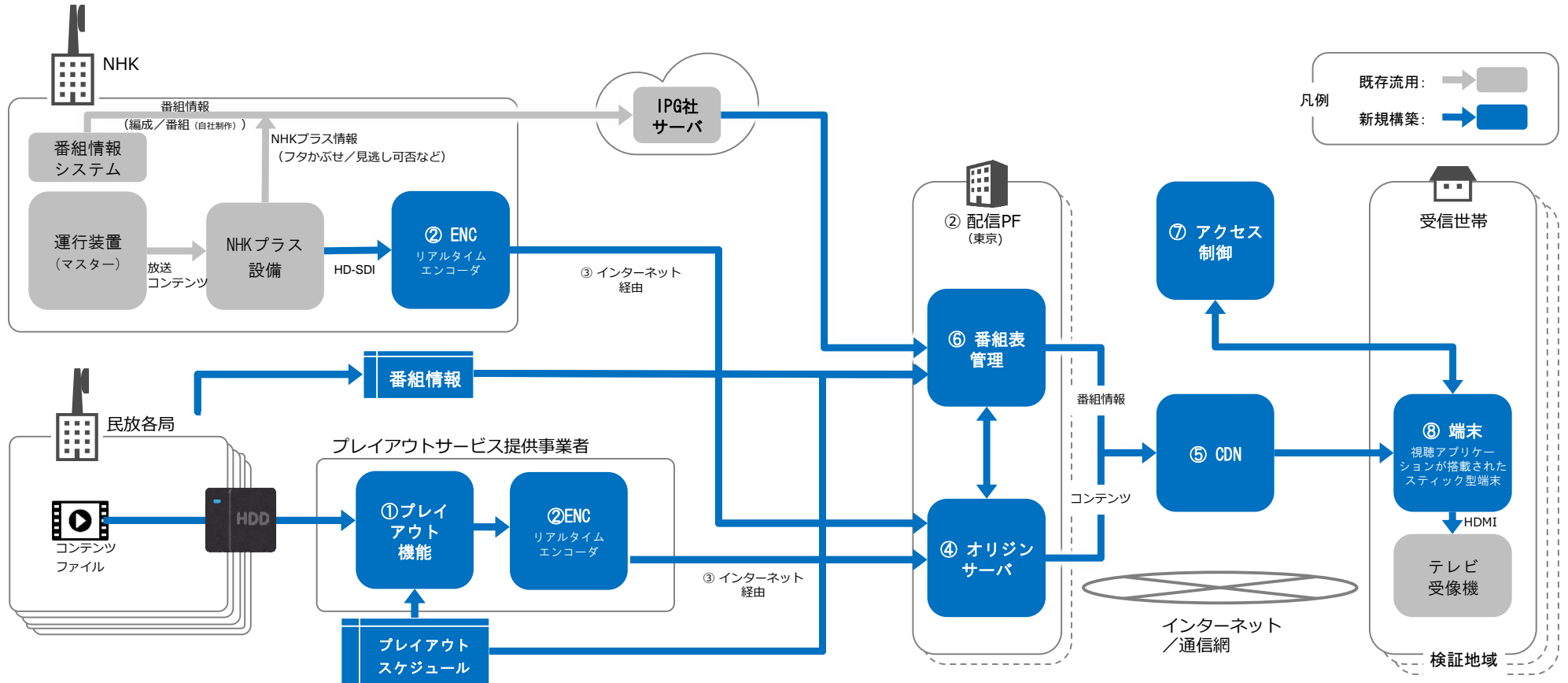
# 小規模中継局・ミニサテライト局エリア フィールド調査の流れ

- すでに検証地域への説明を終え、被験者の募集を進めている
- 実証環境（検証PF）の構築を現在進めており、2024年1月～2月にかけて検証地域での調査を行う予定



# 検証PFの概要

- 検証PFは株式会社インターネットイニシアティブの協力のもと、以下の構成で構築中
- NHK及び在京キー局各社の協力のもと、実証地域向けの放送番組をIPユニキャスト方式で配信





# 検証PFと仮置きした品質・機能要件との比較

対応 デバイス	テレビ	■ 1種類の標準OSに対応した視聴アプリをスティック型端末で利用
	PC/スマホ	■ 調査Bにおいて、タブレットでの視聴体験を実施
映像・ 音声	映像フォーマット /通信容量	■ 1080p/6M、720p/3M、480p/1M等 TVでの受信に合わせて詳細設計時に決定 ■ ABR対応
	伝送遅延	■ 30秒-1分程度 ■ 緊急速報は 3秒程度
	音声	■ ステレオ 2ch
権利保護	コンテンツ保護	■ AES128bitもしくは、DRMがサポートするその他の方式にて暗号化
	地域限定性	■ ユーザIDでの管理
利便性	字幕	■ 表示可(放送用ARIB字幕から変換)
	緊急信号	■ 視聴アプリにて表示(映像音声と別経路で伝送)
	マルチ編成	■ 検証対象外(今回検証)
	データ放送	■ 検証対象外(今回検証)
	EPG	■ 番組表及び番組データを視聴アプリで表示
	同時視聴	■ 調査Aで配布する端末は各世帯1とする
	録画	■ 見逃し配信で提供
	解説/2カ国語放送	■ 対応可
安全性/信頼性	■ 検証のためコスト削減の観点から冗長化はせず	
広告差替え/フタかぶせ	■ 広告の差替えは実施せず フタは映像信号で対応	

# 検証PF上で被験者が視聴するコンテンツと独自編成

- NHKプラスの同時配信ストリームを用いた「NHKチャンネル」と、在京キー局の協力により各社が実証用に準備した番組を繋ぐ「民放独自編成チャンネル」の1チャンネルずつ、計2チャンネルで実証を行う

## NHKチャンネル

NHKの協力のもと、NHKプラスの放送同時配信と同じストリーム※を使用

※南関東向け・総合テレビ

## 民放独自編成チャンネル（偶数日、奇数日で番組を並び替え）

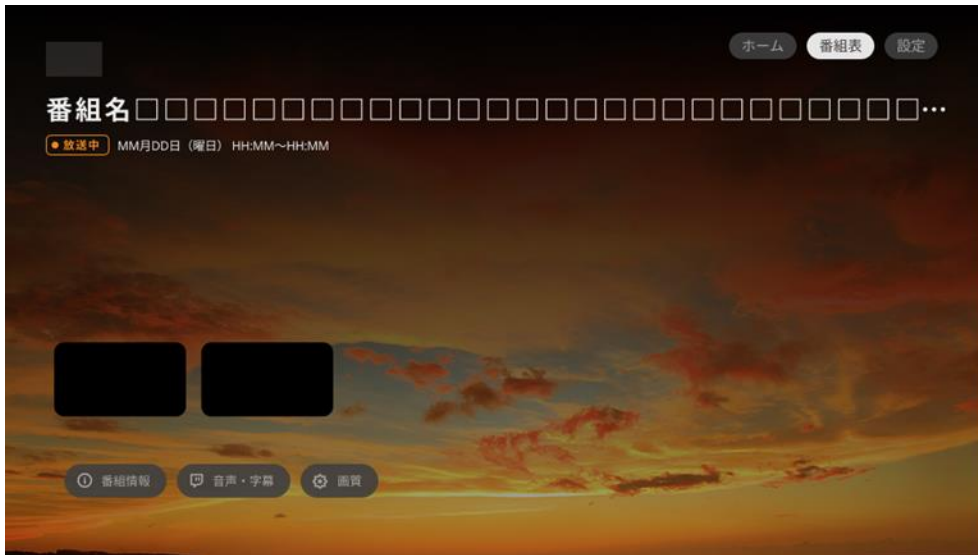
各局の協力のもと17番組をリニア配信することで調整中

局名	時刻	番組
放送局A	6:00:00	ドキュメンタリー／教養
放送局B	8:05:00	ドキュメンタリー／教養
放送局C	8:40:00	アニメ／特撮
放送局D	9:15:00	ドラマ
放送局D	10:55:00	情報／ワイドショー
放送局B	11:30:00	ドキュメンタリー／教養
放送局D	12:05:00	スポーツ
放送局E	14:35:00	情景映像
放送局D	15:10:00	スポーツ
放送局B	17:10:00	ドキュメンタリー／教養
放送局E	17:40:00	情景映像
放送局B	18:05:00	ドキュメンタリー／教養
放送局C	18:40:00	ニュース／報道
放送局D	19:10:00	ニュース／報道
放送局E	19:35:00	スポーツ
放送局B	21:10:00	ドキュメンタリー／教養
放送局D	21:40:00	スポーツ

放送終了 23:15:00

# (参考) 検証PFのUIイメージ

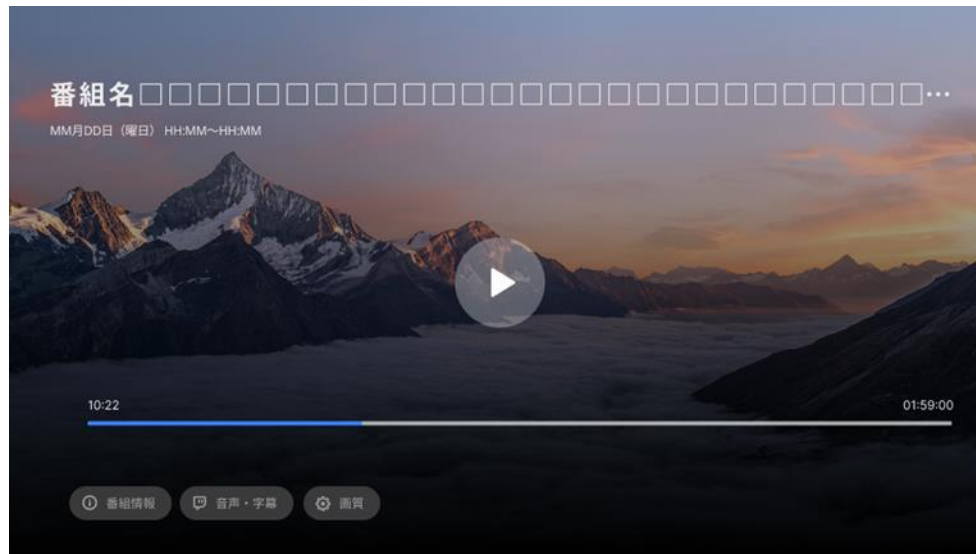
番組名とチャンネルの切り替え



番組表



見逃し視聴



# 検証PFとコンテンツの利用方法

- フィールド調査では、リニア配信と見逃し配信の両方を活用することで全調査項目をカバーする
- 放送の代替としての総合評価として、リニア配信を地上波に替えて視聴し評価
- 個別の機能は、当該機能を有する番組を指定し視聴することで評価

	検証方針	コンテンツ利用方法
<b>放送代替としての 検証PF（リニア配信）</b> の総合評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地上波放送の代替としての受容性を総合評価</li> <li>● <u>被験者がリニア配信を放送に替えて視聴（可能な限り）</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NHK及び民放独自編成チャンネルの（同時）配信環境を利用</li> <li>● NHKは放送と同時、民放独自は2つの編成を日替わり</li> </ul> <p><b>画質、音声、遅延、緊急地震速報、チャンネル切り替え、番組表、ABR、見逃し視聴</b></p>
<b>個別放送機能のあり方</b> の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 放送にかかる個別の機能のあり方を評価</li> <li>● <u>見逃し配信を活用し、調査員が番組を指定し被験者が視聴</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の機能を備える番組を選定</li> </ul> <p><b>画質（スポーツ）、字幕、副音声、フタかぶせ</b></p>
<b>その他の評価</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検証PFや代替の運用、制度にかかるその他の評価</li> <li>● <u>配信番組以外による机上の調査</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の評価</li> </ul> <p><b>録画ニーズ、ザッピング、データ放送、タブレットでの視聴、インターネット関連、費用負担 等</b></p>

## 調査A（世帯別）と調査B（集合）の調査概要

- 世帯別、集合それぞれの特性を活かし、検証PFの機能水準と視聴者の受容性を総合的に評価する

### 調査概要

	調査A（世帯別）	調査B（集合）
目的	普段の視聴環境における受容性を調査	一定の視聴環境における受容性を調査
実施場所 (検証環境)	各被験者世帯 <ul style="list-style-type: none"> <li>被験者が普段視聴するテレビに検証用デバイスを接続し、ネット同時配信される放送番組を視聴</li> <li>視聴環境は各被験者で異なる</li> <li>検証用アプリの操作は各被験者が実施</li> </ul>	集合検証会場 <ul style="list-style-type: none"> <li>ホテル等の集合会場に検証用デバイスを接続したテレビを準備し、ネット同時配信される放送番組を視聴</li> <li>視聴環境は全ての被験者で一定</li> <li>検証用アプリの操作体験を同時に実施</li> <li>タブレットでの視聴体験も一部の会場で実施</li> </ul>
放送代替手段	IPユニキャスト方式	
対象 被験者	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象エリア内の世帯の代表者1名</li> <li>ブロードバンド（以下、BB）契約がある世帯</li> <li>ミニサテライト局地域：各20名程度</li> <li>小規模中継局地域：各55名程度（目標：計150名程度）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象エリア内の全ての住人（来場者全員が調査対象）</li> <li>BB契約の有無は問わない</li> <li>ミニサテライト局地域：各30名程度</li> <li>小規模中継局地域：各95名程度（目標：計250名程度）</li> </ul> <p>★インターネット環境が自宅に無い方が参加可能</p>
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート（定量調査）</li> <li>ヒアリング（定性調査）</li> </ul> <p>※1被験者当たり30分以上ヒアリング</p>	

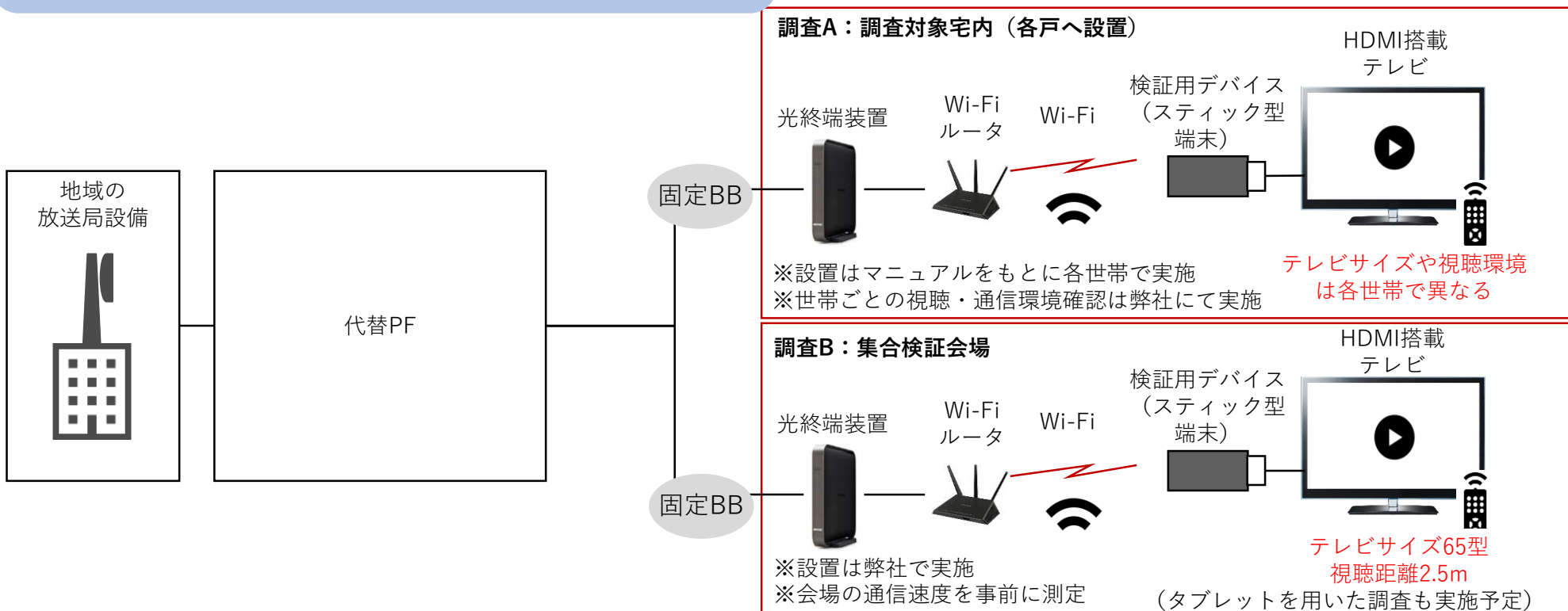
# 検証環境（調査A／調査B）

- 小規模中継局、ミニサテライト局エリアでは検証用デバイスを用いて調査
- 調査Aでは被験者宅にデバイスを設置し、調査Bでは集合検証会場にデバイスを設置する

## 検証環境

- 調査Aでは検証用デバイスを各被験者世帯に設置し、調査Bでは集合検証会場に検証用デバイスを設置する
- Wi-Fiで検証用デバイスをインターネット接続することを想定

## イメージ図



# 調査A（世帯別）の実施方法

- 被験者となる各世帯では、【2日間の検証PFの視聴】を調査の対象とする
- 被験者あたり3～4日を要する

## 所要時間

## 実施項目

## 主な調査対象項目と実施方法

3時間程度

設置・設定  
事前調査

設定状況を確認・世帯別の視聴環境の調査  
実査およびヒアリングの日程を被験者と調整

実査初日  
指定コンテンツの視聴  
(見逃しを利用)

**画質（スポーツ）、字幕、副音声、フタかぶせ**  
調査可能なコンテンツを調査員が指定し、被験者が視聴  
(操作は調査員が補助)

終日

実査2日目  
リニア配信の視聴

**画質、ABR、音声、遅延、見逃し等の検証PFの機能、総合評価等**  
地上波放送の代わりに、終日可能な限り検証PFの番組を視聴してもらう  
いくつかの操作（チャンネル切替え、見逃しの利用）等は調査員が指定  
(被験者自らが操作)

30分  
～1時間

ヒアリング実施

調査員が被験者に対し電話（および対面）にてヒアリング

## 調査Aにおける調査内容

### ● グレー枠は検証PFの視聴体験をもとに調査、赤字は特定のコンテンツ視聴・機能利用により調査

	項目	内容
1	画質の違い	「画質の鮮明さ」「文字の読みづらさ」で地上波放送との違いを感じたか 特にスポーツなど動きのある映像についての評価
2	ABR	ABRが発生したように感じたか、ABRの発生をどの程度受け入れられるか
3	音声の違い	「音声」で地上波放送との違いを感じたか
4	緊急地震速報	どういった形での実現方法なら受け入れられるか
5	遅延	どの程度の遅延なら受け入れられるか
6	インターネット速度	速度に影響がでることが気になるか
7	サイバーセキュリティ	ウイルスなどのサイバーセキュリティは気になるか
8	チャンネル切り替え	チャンネル切り替え等の操作等が変わることによる混乱や支障の程度はどうか
9	番組表	普段番組表で観たい番組を探すか、テレビ上に番組表が表示されることは重要か
10	字幕	字幕の必要性
11	副音声	副音声の必要性
12	ザッピング	普段ザッピングするか、ザッピングできることは重要か
13	データ放送	どういった形での実現方法なら受け入れられるか
14	録画ニーズ ⇨見逃し視聴	普段録画するか、見逃し視聴は録画の代替となるか、見逃し視聴の提供期間
15	ソフトウェアのアップデート処理等	IPユニキャスト方式を提供するアプリケーションの更新等の作業に対する抵抗はあるか
16	インターネット独自の機能	IPユニキャスト方式ならではの機能への期待、PCやスマホでの視聴を期待するか、県外のテレビの視聴
17	フタかぶせ	フタかぶせをどの程度受け入れられるか
18	費用負担	初期費用や維持費、料金水準に関する考え方
19	視聴全体からの受容性評価	もし将来的に放送の代わりにIPユニキャスト方式で放送番組を視聴することとなった場合、受け入れられるか
20	その他	



# R4事業で抽出された課題への対応 1 / 2

	項目	課題	検討の方向性	R5アンケート・ヒアリング調査における対応
フィールド調査における未検討・未到達課題	社会的な必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者などを含む社会的な評価が十分でない</li> </ul>	社会的な必要性についても調査し、機能の在り方を考慮する	字幕、副音声の社会的な必要性についてアンケート調査
	インターネットを利用していない被験者	<ul style="list-style-type: none"> <li>サンプル数が少なく、評価しきれていない</li> </ul>	集合検証を行うなどして、ネット未契約者も被験者に加える	集合検証により固定BB契約なし被験者からの協力を得る
	ITリテラシーとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを利用しない世帯の調査が不十分</li> <li>インターネット、スマホやPCの利用度でのみ評価している</li> </ul>	インターネットリテラシーについても調査し、受容性との相関や求められる機能を明確にする	インターネットリテラシー別の受容性や要求機能を明確化
	複数端末利用における評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>各世帯1台のテレビでしか評価していない</li> </ul>	複数端末同時視聴環境下での受容性を評価する	－
	テレビの利用実態との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人でテレビの重要度は異なるが同列として評価している</li> <li>視聴時間やよく見る番組別等の視聴者属性別の評価が不十分</li> </ul>	日常生活におけるテレビの重要度を調査し、視聴時間やよく見る番組といった視聴属性に合わせた受容性を評価する	テレビやインターネット動画の視聴時間やテレビの重要度を調査し、属性に合わせた受容性を評価する
	自宅以外での視聴	<ul style="list-style-type: none"> <li>車での視聴やオフィスでの視聴など、自宅以外の利用について未検討</li> </ul>	自宅以外でテレビがどの程度視聴されているのかを調査の上で検討を行う	自宅外からのテレビ視聴の実態を調査
映像等関連要素に関する課題	画質に関する正確な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証の視聴中にABRがほぼ発生せず、イメージのみの回答に留まっている</li> <li>特にスポーツなど動きのあるコンテンツでは、より高画質（例えば、「6Mbps 1920×1080」相当）での同時配信の評価が必要</li> </ul>	検証用の放送アプリケーションを実装し、ネット同時配信視聴により受容性を評価をする	検証用アプリを実装し、ネット同時配信を実施し、受容性を評価する
	視聴コンテンツ別の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツなど動きのあるコンテンツでのサンプル数が少ない</li> </ul>	検証用の放送アプリケーションを実装した上で、視聴コンテンツの種類を増やし、特にスポーツ番組視聴における受容性を評価する	世帯別調査では2～3日を視聴期間とし、より多くのコンテンツを視聴した被験者の受容性を評価
	ながら視聴	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSやチャットなどの「ながら視聴」を想定した遅延評価を考慮していない（特に若い世代向け）</li> </ul>	アンケートやヒアリングにてSNSやチャットを用いた「ながら視聴」における遅延等の受容性を評価する	全国調査で若い世代のサンプルを増やした上でながら視聴について調査
その他要素に関する課題	住民への代替の周知方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰からどのようにあるべきか、具体的な評価が不十分</li> </ul>	サンプル数を増やし、アンケートとヒアリングにより、住民周知の在り方と具体的な周知方法について検討を行う	サンプル数を増やした上で調査（全国調査＋フィールド調査）
	代替対象世帯の特定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>中継局を代替する場合に、当該中継局の電波を受信している世帯を完全に特定することは難しい</li> </ul>	可能な限り事前に特定することに努めるとともに、代替後においても速やかな対応が取れるよう準備を進める	－
	災害時/緊急時のテレビ視聴ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビが使えない場合の代替手段をどうすべきか</li> </ul>	緊急情報取得手段を検討・整理する	緊急地震速報の項目で普段の緊急情報取得手段を調査
	(IPユニキャスト) システムの所有と運用主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>代替プラットフォーム、放送アプリケーションの所有者及び運用主体をどうするか</li> </ul>	プラットフォームや放送アプリケーションの所有者・運用主体について検討を行う	－
	地域別、ローカル局における代替	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域やローカル局におけるニーズを把握できていない</li> </ul>	地域やローカル局の実態を調査を実施するとともに、事業者ヒアリング等による要望を整理する	－
	導入後サポートの在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰がどのようにサポートするべきか未検討</li> </ul>	視聴者側の求めるサポートを調査するとともに、事業者による実現可能性（コスト面含む）について検証を行う	辺地共聴調査で調査
	代替手段のデリバリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>代替手段の具体的な実装方法が未検討</li> <li>視聴者への放送アプリケーションの配布方法が未検討</li> </ul>	放送アプリケーションの合理的な実装方法、視聴者への配布方法について検討を行う	－

# R4事業で抽出された課題への対応 2 / 2

#	分類	主な論点	意味	選択肢の例	影響／効果（一般論）	R5アンケート・ヒアリング調査における対応
1	利用側の環境	提供される機能／仕様	通常の放送波による放送との違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 放送波で実現されている事が全て行える（フタかぶせなし）</li> <li>② 放送波で実現されている利便性に関わる機能の一部に制限がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実現される機能が多いほど、視聴者の満足度は向上するが、経済性は下がる</li> <li>■ 容易に実現できる機能と、実現のためにより多くの費用／リソースが必要な機能が存在する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機能制限下で受容性を調査（録画・データ放送なし、視聴番組制限可能性あり、ザッピング不可、遅延あり、ABRあり）</li> <li>・ 特にデータ放送の必要性を調査</li> </ul>
2		視聴者への提供物品	BB代替による視聴のために視聴世帯に提供される物品	<ul style="list-style-type: none"> <li>① HWとSWのパッケージ</li> <li>② SWのみ（BYOD）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ パッケージ化によって、視聴者の導入容易性は向上するが、視聴環境の自由度が低下する</li> </ul>	—
3	提供側の仕組み／条件	配信PFにおける番組コンテンツの取得方法（放送局との接続方法）	配信PFで番組コンテンツ等を受け取るためにどのような方法を取るのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 放送局にエンコーダを設置し配信PFとの間を回線で接続する</li> <li>② 放送波を利用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 放送波を利用する場合、放送局側で工事が不要など、放送事業者の負担が少ない</li> </ul>	—
4		配信PFの配置	配信PFをどこに設置するのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 東京と大阪に集約する</li> <li>② 放送エリア毎に分散する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 集約すると固定費を中心に経済合理性が高まる</li> <li>■ 分散によって、配信PF提供事業者の参入機会が増え、放送事業者の自由度が高まる</li> <li>■ （合わせて冗長性についても要検討）</li> </ul>	—
5		録画ニーズへの対応方法	視聴者の録画ニーズにどのように対応するか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 端末側で外付けHDDに録画</li> <li>② 配信PF側で見逃し配信の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 端末側での録画によって、既存の録画によるタイムシフト視聴とほぼ同様の環境が実現できるが、端末側の費用増加などの影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 録画、見逃し配信の項目で、録画の重要性や見逃し配信期間について調査</li> <li>・ 録画機能実現方法は別途検討が必要</li> </ul>
6		通常の放送とBB代替の混在	特定の放送エリアにおいて、通常の放送波による放送とBB代替の混在を許容するか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 放送エリアの全ての放送波をBB代替に置き換える</li> <li>② 通常の放送波での視聴とBB代替の混在を許容する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 混在を許容することで、放送事業者の選択の自由度が高まり、BB代替導入のハードル（放送事業者視点）は下がるが、視聴者の視聴における操作が煩雑になる</li> </ul>	—
7		アクセス制御の判断ロジック	毎回のBB代替による視聴リクエストに対して、どのように可否を判断するか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 登録されたユーザID</li> <li>② その他に視聴者を推定できる情報（IPアドレスジオロケーション等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザIDに基づくアクセス制御では、比較的厳密に利用可否を制御できるが、引越しや災害等でその地域での視聴が必要になった場合、利用できるようになるまでリードタイムが発生する。また、膨大なデータの管理に費用を要するほか、個人情報保護への配慮が必要</li> </ul> <p>※ 関連する論点を別頁「【参考】アクセス制御の実現に向けた主な論点（案）」で整理している</p>	—
8	ステークホルダー	配信PF構築のPJオーナー	BB代替を導入する際、誰が配信PFの構築等を主幹するか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特定の放送事業者</li> <li>② 特定の団体／コンソーシアム（特定の放送エリア毎、全国共通等）</li> <li>③ その他（行政等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ （一般に）BB代替の受益者が、構築のリスクを取る</li> <li>■ 複数の受益者がいる場合には、何らかの枠組みが必要</li> </ul>	—
9		配信PFの提供事業者の数	全国でBB代替が可能となった場合、配信PFの提供事業者がどの単位でカバーするか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全国で一つの配信PF事業者</li> <li>② 各放送エリア毎に配信PF事業者が異なる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 全国で統一された1つの配信PF事業者の場合、構築／利用に向けた工数等は削減できるが、市場が寡占化され、個々の放送事業者の自由度は下がる</li> </ul>	—
10		アクセス制御の主幹	アクセス制御は誰が管理するか？（特定のBB代替利用希望者に対して誰が正当性を判断するか？）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特定の放送事業者</li> <li>② 特定の団体／コンソーシアム（特定の放送エリア毎、全国共通等）</li> <li>③ その他（行政等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 誰が、正当にBB代替の利用者の台帳を保全／管理し、アクセス制御の判断ができるか？</li> <li>■ 誰に、その権利を委任できるか？</li> </ul>	—

# 調査B（集合）の実施方法

- 集合検証では、会場内に3つの検証ルームを設け、リニア配信・見逃し番組視聴と操作体験を実施
- 被験者は2つのグループに分かれ、各ルームを移動し映像・各機能を評価する

## 実施項目

## 主な調査対象項目と実施方法

### 調査手順（案）

3つの検証ルームを移動し、コンテンツ視聴

**ルーム①**  
指定コンテンツの視聴  
(見逃しを利用)

### 画質（スポーツ）

- ・画質（高・中・低）を手動切替しブラインドテスト
- 字幕、副音声、フタかぶせ**
- ・調査員の操作、指示により番組視聴

**ルーム②**  
リニア配信の視聴  
(NHKチャンネルを利用)

### 画質、ABR、音声、遅延 各機能等

- ・画質（高・中・低）を手動切替しブラインドテスト
- ・地上波との比較も実施 ※一部地上波受信不可の会場あり
- ・ABRを人為発生させ視聴映像に含める

### 緊急地震速報

- ・試験報により調査

**ルーム③**  
タブレット／操作体験  
(検証PFの全機能)

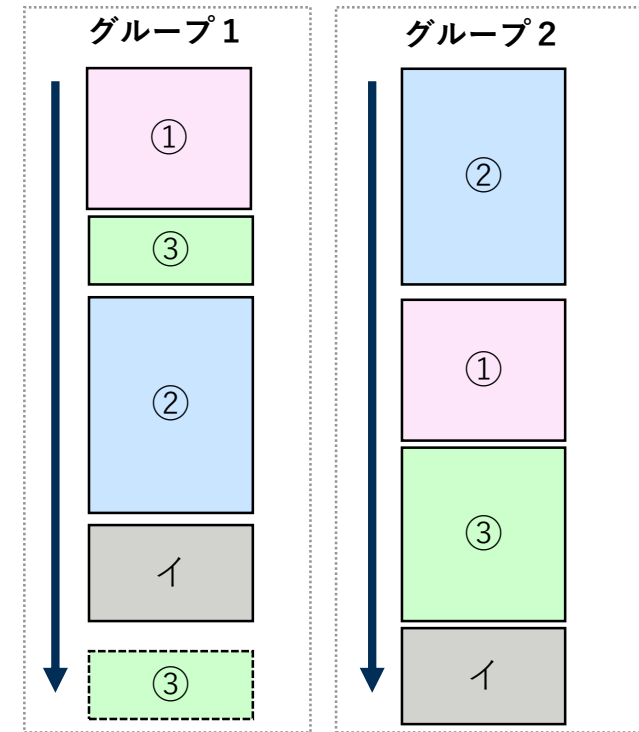
被験者は検証PFを自由に利用

タブレットでの利用環境も準備

※一部、スペース等の関係によりルーム③の設置及びこれを利用する実証が不可の会場あり

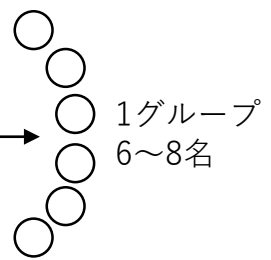
**ヒアリング**

調査員が被験者に対し対面にてヒアリング



65型  
テレビ※

2.5m



※使用テレビは2会場とも65型、同じ型番

## 調査Bにおける調査内容

### ● グレー枠は検証PFの視聴体験をもとに調査、赤字は特定のコンテンツ視聴・機能利用により調査

	項目	内容
1	画質の違い	「画質の鮮明さ」「文字の読みづらさ」で地上波放送との違いを感じたか 特にスポーツなど動きのある映像についての評価
2	ABR	ABRが発生したように感じたか、ABRの発生をどの程度受け入れられるか
3	音声の違い	「音声」で地上波放送との違いを感じたか
4	緊急地震速報	こういった形での実現方法なら受け入れられるか
5	遅延	どの程度の遅延なら受け入れられるか
6	インターネット速度	速度に影響がでることが気になるか
7	サイバーセキュリティ	ウイルスなどのサイバーセキュリティは気になるか
8	チャンネル切り替え	チャンネル切り替え等の操作等が変わることによる混乱や支障の程度はどうか
9	番組表	普段番組表で観たい番組を探すか、テレビ上に番組表が表示されることは重要か
10	字幕	字幕の必要性
11	副音声	副音声の必要性
12	ザッピング	普段ザッピングするか、ザッピングできることは重要か
13	データ放送	こういった形での実現方法なら受け入れられるか
14	録画ニーズ ⇨見逃し視聴	普段録画するか、見逃し視聴は録画の代替となるか、見逃し視聴の提供期間
15	ソフトウェアのアップデート処理等	IPユニキャスト方式を提供するアプリケーションの更新等の作業に対する抵抗はあるか
16	インターネット独自の機能	IPユニキャスト方式ならではの機能への期待、PCやスマホでの視聴を期待するか、県外のテレビの視聴
17	フタかぶせ	フタかぶせをどの程度受け入れられるか
18	費用負担	初期費用や維持費、料金水準に関する考え方
19	視聴全体からの受容性評価	もし将来的に放送の代わりにIPユニキャスト方式で放送番組を視聴することとなった場合、受け入れられるか
20	その他	

# 具体的な調査方法：ABR（調査Bのみ実施）

## 調査内容

- ABRによる画質低下の認識（高→中、高→低）
- ABRによる画質低下の受容性

## 具体的な調査手法

- 調査Bのリニア配信視聴中に調査
- 人為的にABRを発生させ、当該映像視聴後アンケートに回答
- 4会場中2会場は1080p→720p（高→中）、残り2会場は1080p→540p（高→低）にABRの内容を変え、それぞれ調査
- アンケートでは直前に視聴した映像についてのみ回答

### 視聴

各映像の視聴は3分間

高  
1080p

1080pに手動で変更。視聴中、1分程度ビットレートを低下させ、戻す

中  
720p

720pに手動で変更（疑似ABRなし）

低  
540p

540pに手動で変更（疑似ABRなし）

### アンケート回答

① ②



アンケート回答は各画質視聴後と全調査実施後の2回

## 調査票案

### 映像視聴直後のアンケート

(1)	映像視聴中に何か気付いたことはありましたか。ある場合は具体的に書きください。	①ある (具体的に： )  ②ない
-----	--	----------------------------

### 全調査実施後のアンケート

今回の検証では、通信状態が悪い場合に自動で画質を落とし映像を途切れさせないような仕組みがありました。これについて伺います。

(1)	インターネット経由の番組視聴では通信状態が悪い場合、画質が低下したり、映像が止まったりする可能性があります。どのように映像を視聴したいですか。選択肢の中から最も近い考えをお答えください。	① 画質は悪くなるが【映像は中断しない】 ② 映像は中断するが【画質は悪くならない】 ③ 特にこだわらない ④ ①と②どちらも受け入れられない
(2)	今回の検証のように、インターネット経由での番組視聴では映像が止まらないように画質を落として再生する場合があります。画質低下の発生についてどの程度受け入れられますか。	① まったく受け入れられない ② ほとんど受け入れられない ③ やや受け入れられない ④ どちらともいえない ⑤ やや受け入れられる ⑥ ほとんど受け入れられる ⑦ 強く受け入れられる

※ 高中低の手動での画質変化は会場ごとにランダムに行い、高視聴時のみ検証PF側からビットレートを低下させ、疑似ABRを発生させる

# 具体的な調査方法：緊急地震速報（調査Bのみ実施）

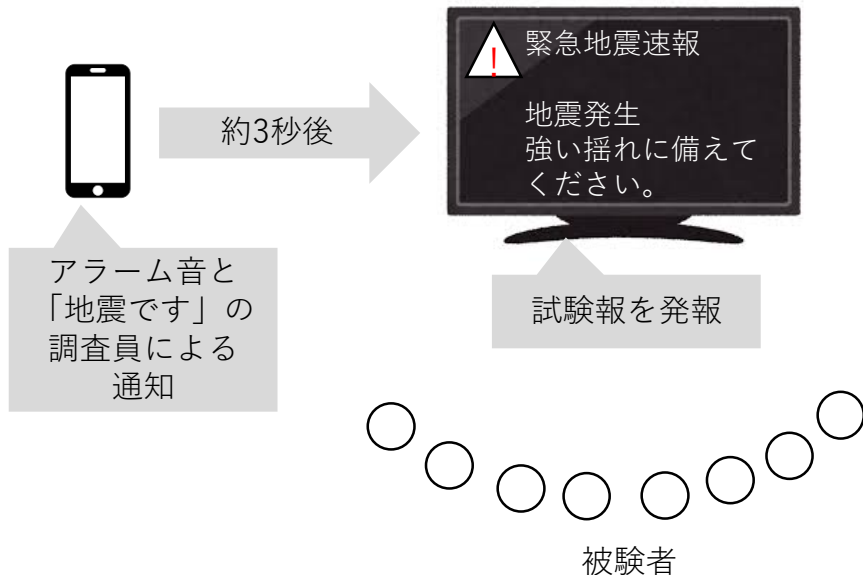
## 調査内容

- テレビに表示される緊急地震速報の重要性
- 緊急地震速報の遅延についての受容性

## 具体的な調査手法

### 緊急地震速報の試験報がある旨を事前に通知し混乱を回避

- 調査Bのリニア配信視聴中に試験報を発報し、緊急地震速報をテレビ上に表示させる
- 実証予定時刻に調査員がアラーム音を流し「地震です」と伝える。約3秒後に手動で発報し、試験報による疑似体験について調査を行う。



## 調査票案

### 全調査実施後のアンケート

(1)	普段、緊急地震速報の情報は何で受け取りますか。 (複数回答可)	①テレビ ②スマホなど ③ラジオ ④地域の有線放送 ⑤その他 ( )
(2)	今回の検証中に表示された緊急地震速報について気になったことはありますか。	①気になったことはない ②気になったことがある (具体的に: )
(3)	今回の検証中に表示された緊急地震速報は、普段表示される緊急地震速報の代替として受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる
(4)	テレビの緊急地震速報の表示機能について最も近い考えをお答えください。	①極めて重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらとも言えない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない ⑧その他 ( )
(5)	今回の検証では、緊急地震速報が3秒程度遅延する可能性があります。この緊急地震速報の遅れについてどのように考えますか。 ※今回の検証中に表示された緊急地震速報を参考にご回答ください。	緊急地震速報の遅れは ①受け入れられない ②3秒以内であれば受け入れられる ③遅延が3秒以上であっても受け入れられる ④その他 ( )

# 具体的な調査方法：遅延／見逃し配信（調査A・Bで実施）

## 調査内容【遅延】

- 映像の遅延に対する認知
- 映像の遅延に対する受容性（遅延自体を受け入れられるか）
- 番組ごとの遅延への影響

## 具体的な調査手法

- NHKチャンネル（放送同時配信）を視聴
- アンケート設問で30秒～1分程度遅延していることを伝え、それを受け入れられるかどうかについて回答を得る

## 調査票案

全調査実施後のアンケート		
(1)	今回の検証期間中に視聴いただいた映像は、地上波放送番組より30秒～1分程度遅延が発生していました。映像が遅延していることに気づきましたか。	①気付いた ②気付かなかった
(2)	番組視聴における30秒～1分程度の映像や音声の遅れについての程度受け入れられますか。最も近い考えをお答えください。	番組視聴をするにあたり生じる30秒～1分程度の遅れは、 ①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる
(3)	遅延すると困ると感じる番組ジャンルはありますか。	①ドラマ②バラエティ③ニュース ④スポーツ⑤音楽⑥映画 ⑦その他（ ） ⑧特にない

## 調査内容【見逃し配信】

- 被験者にとって見逃し配信が録画機能の代替になるか
- 望ましい見逃し配信期間
- 操作性（ヒアリング）

## 具体的な調査手法

- 調査Aでは検証環境確認で訪問した際に、調査員が被験者に操作を促し見逃し配信を視聴してもらう
- 調査Bでは操作体験の際に見逃し配信を視聴してもらう

## 調査票案

全調査実施後のアンケート		
(1)	普段、放送番組をブルーレイレコーダーやDVDレコーダー、HDDレコーダーにより録画しますか。	①録画する（週に1番組以上） ②時々録画する（1ヶ月に数回程度） ③録画しない ④録画機器を持っていない
(1)a	(1)で①、②と回答した方に伺います。番組を録画する理由をお答えください。	①放送される時間に視聴できないから ②広告をスキップするため ③長く保存しておきたい番組であるため ④その他（ ）
(3)	今回の実験では録画機能はありませんでしたが、見逃し配信で録画機能を代替する場合に重視することをお答えください。	①放送番組が全て見逃し配信されること ②見逃し配信期間が十分にあること ③見逃し配信では録画機能の代替にならない ④その他（ ）
(4)	今回の見逃し配信期間は1週間でしたが、見逃し配信により録画機能を代替する場合、望ましい見逃し配信期間をお答えください。（録画機能は使えない想定）	①1週間分 ②2週間分 ③1ヶ月分 ④期間は関係なく、見逃し配信では録画機能の代替にならない ⑤その他（ ）

# 具体的な調査方法：フタかぶせ（調査A・Bで実施）


## 調査内容


- フタかぶせの視聴有無、認知（ヒアリング）
- 上記程度における受容性

## 具体的な調査手法

- 調査A、Bともにフタかぶせがある番組の見逃し配信を視聴
  - 調査A：被験者が操作し、調査員が指定する番組を視聴
  - 調査B：調査員による操作により当該番組を被験者が視聴
- 実証中のフタかぶせはNHKチャンネル内の番組と検証PF内のCM相当枠で入るフタの2種類がある
- 調査Aの視聴2日目（指示をせず検証PFを使用する日）におけるフタについてはインタビューで調査

## 検証PFにおけるフタの種類

- 

NHKプラス番組中に入るフタ  
NHKチャンネルで表示
- 

検証PFフタ  
番組間をつなぐ又は、放送休止期間中のフタ。  
民放独自編成チャンネルで表示

## 調査A

視聴初日 調査員の指示により①（見逃し）を視聴	視聴2日目 視聴中に①（フタがある場合）又は②を視聴
----------------------------	-------------------------------

## 調査B

NHKチャンネルの見逃し配信により①を視聴。
------------------------

## 調査票案

### 全調査実施後のアンケート

<p>(1)</p> <p>インターネット経由で番組視聴をする場合（普段の地上波は見られなくなることを前提）、フタかぶせについて、どの程度であれば受け入れられますか。当てはまるものを全てお答えください。</p>	<p>①番組の開始から終了まで全てがフタかぶせで視聴できなくても受け入れられる</p> <p>②番組の一部がフタかぶせで視聴できなくても受け入れられる</p> <p>③番組の一部で音声流れなくても受け入れられる</p> <p>④ ②、③のどちらも受け入れられる</p> <p>⑤フタかぶせは全く受け入れられない</p> <p>⑥その他（            ）</p>
---	---



## 3. フィールド調査

3-1. 代替PFによる検証

3-2. CATVインフラによる検証

## 調査C（世帯別）と調査D（集合）の調査概要

- CATVインフラ切り替え、及びラストワンマイルにローカル5Gを用いた際の受容性を調査する

### 調査概要

	調査C（世帯別）	調査D（集合） ※今年度新取組
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CATVインフラによる受容性検証</li> <li>• 切り替え時の住民への周知方法等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ローカル5G活用可能性の検証</li> </ul>
実施場所 (検証環境)	各被験者世帯 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 普段被験者が視聴するテレビで、CATVインフラで提供される放送番組を視聴</li> <li>• 視聴環境は各被験者で異なる</li> <li>• テレビの操作は各被験者が実施</li> </ul>	集合検証会場（公民館等を想定） <ul style="list-style-type: none"> <li>• ローカル5G環境の構築や対応端末の準備など各世帯での実施は困難であるため、集合形態で検証する</li> <li>• 視聴環境は一定</li> <li>• テレビの操作はICRが実施</li> </ul>
放送代替手段	CATVインフラ	CATVインフラ ※ ラストワンマイルにローカル5Gを活用
対象 被験者	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象エリア内の世帯の代表者1名</li> <li>• BB契約有無は問わない</li> <li>• 各地域20名程度</li> <li>• <b>説明会開催時に、参加者に対するアンケートを実施</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象エリア内の全ての住人</li> <li>• 24名程度（常陸太田市町屋町を対象に実施）</li> </ul>
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アンケート（定量調査）</li> <li>• ヒアリング（定性調査）</li> </ul> ※1被験者あたり30分以上ヒアリング	

# 調査C・調査Dの検証地域と協力事業者

## 【選定基準】

- ① 住民の組合(非営利)が設置する施設
- ② 事業に対する住民(組合員)の合意が得られる施設
- ③ 事業に対するCATV事業者の協力が得られる施設
- ④ NHK 2波、民放 5波以上の計 7波以上が揃っている施設
- ⑤ ブロードバンドサービスが提供されている施設

## 協力：株式会社JWAY

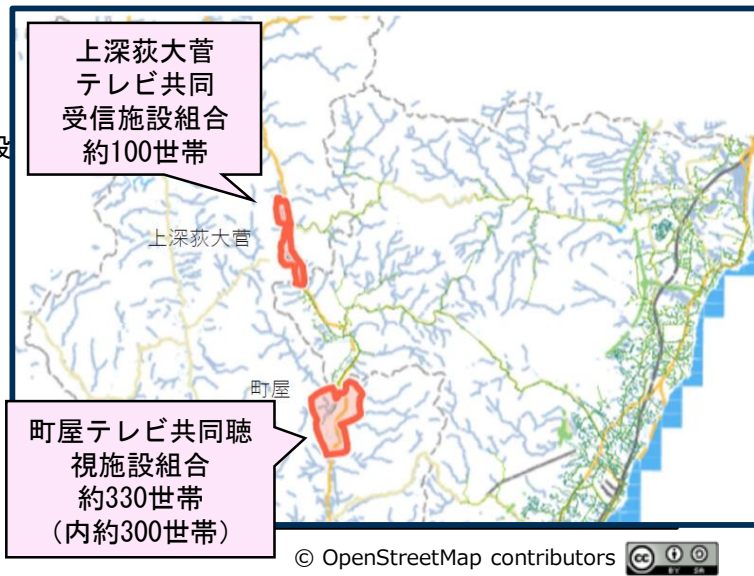
### 調査C かみふかおぎおすげ 上深荻大菅テレビ共同受信施設組合

- ・所在地：茨城県常陸太田市上深荻町
- ・世帯数：約 100 世帯

### 調査D まちや 町屋テレビ共同聴視施設組合

- ・所在地：茨城県常陸太田市町屋町
- ・世帯数：約 330 世帯

※ 昨年度 20 世帯で実証を実施



## 協力：株式会社広域高速ネット二九六

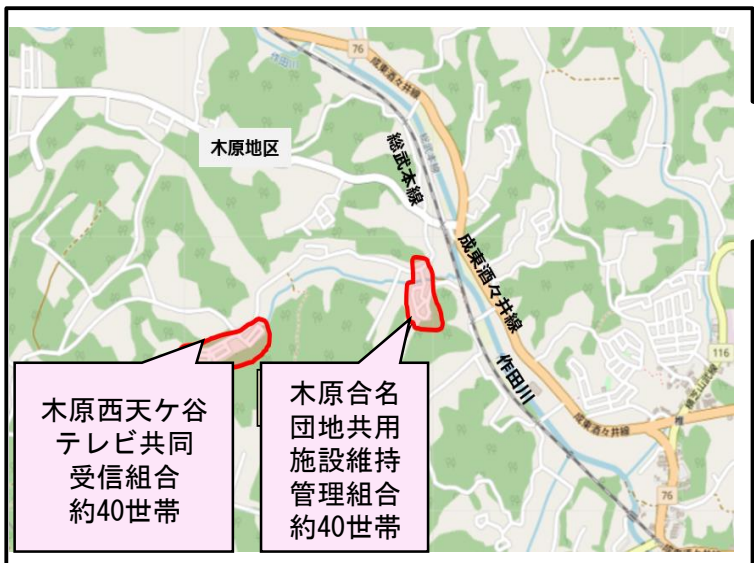
### 調査C きばらごうめい 木原合名団地共用施設維持管理組合

- ・所在地：千葉県山武市木原
- ・世帯数：約 40 世帯

### 調査C きばらにし あまがや 木原西天ヶ谷テレビ共同受信組合

- ・所在地：千葉県山武市木原
- ・世帯数：約 40 世帯

※ 説明会及びアンケートは両エリアで実施、  
世帯別調査は1組合に限り実施



## 調査Cにおける調査内容

- 調査Cでは、地域での切替に際し事前に配布・実施する「案内文書」「説明会」の場であり方に関する調査を実施
- 切替後には、工事や放送視聴での変化に関して協力世帯別に調査を実施

### 案内文書・説明会のあり方

	項目	内容
1	案内文書のあり方	誰から、どのように届くとよいか
2	案内文書の理解度	案内文書を読んだか、理解できたか、不安を生じたか
3	説明会の開催日、時間帯、実施場所	辺地共聴施設エリアで説明会を実施する場合、望まれる曜日・時間帯・場所
4	会場への交通手段	地域の住民はどのような交通手段で参加したか、交通手段のあり方に検討は必要か
5	説明会への参加理由	説明会への参加理由（なぜ参加したのか）
6	説明会の理解度	説明会の内容に対する理解度
7	説明会の開催方法	説明会で望まれる開催方法（対面、集合形式、個別訪問）

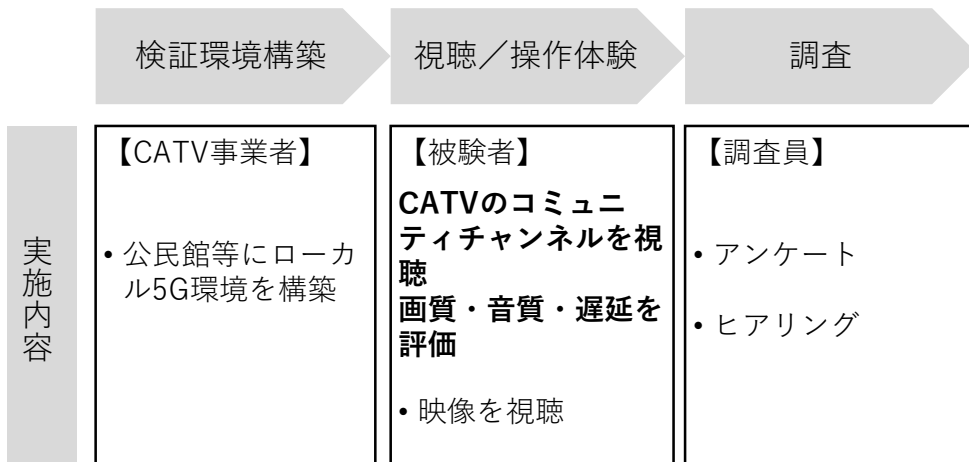
### 切替に対する受容性

	項目	内容
1	共聴施設及び切替への認識	不安や課題の認識、切替により良かったこと・不満なこと、工事で気になったこと、費用の考え方
2	将来の放送のあり方（参考意見）	放送機能（番組表、字幕、録画等）の重要性、災害時の情報の入手方法
3	総合評価	切替に対する視聴面・機能面の評価、代替全体に対する評価、CATV事業者に対する期待

# 調査D：CATVインフラ＋ローカル5Gによる検証方法

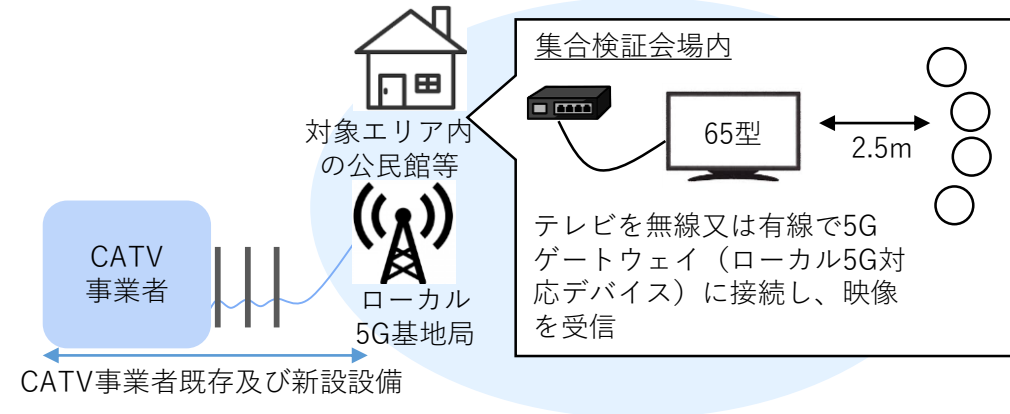
- 集合での調査により、CATVインフラのラストワンマイルにおけるローカル5G活用可能性を調査
- 調査では地上波とローカル5Gにより受信する映像を比較する

## 調査手順（集合）



## 検証環境イメージ

エリア内の特定の場所にローカル5G基地局を設置し、CATVインフラのラストワンマイルをローカル5Gで代替する



## 調査Dの流れ

### ブラインドテストと映像・音声に関するアンケート

- ・ CATVのコミュニティチャンネルの放送番組をローカル5G経由とCATVでの映像を調査員が手動で切り替え複数回視聴
- 視聴映像については視聴直後にアンケートを実施

### 放送機能や運用面に関する机上アンケート

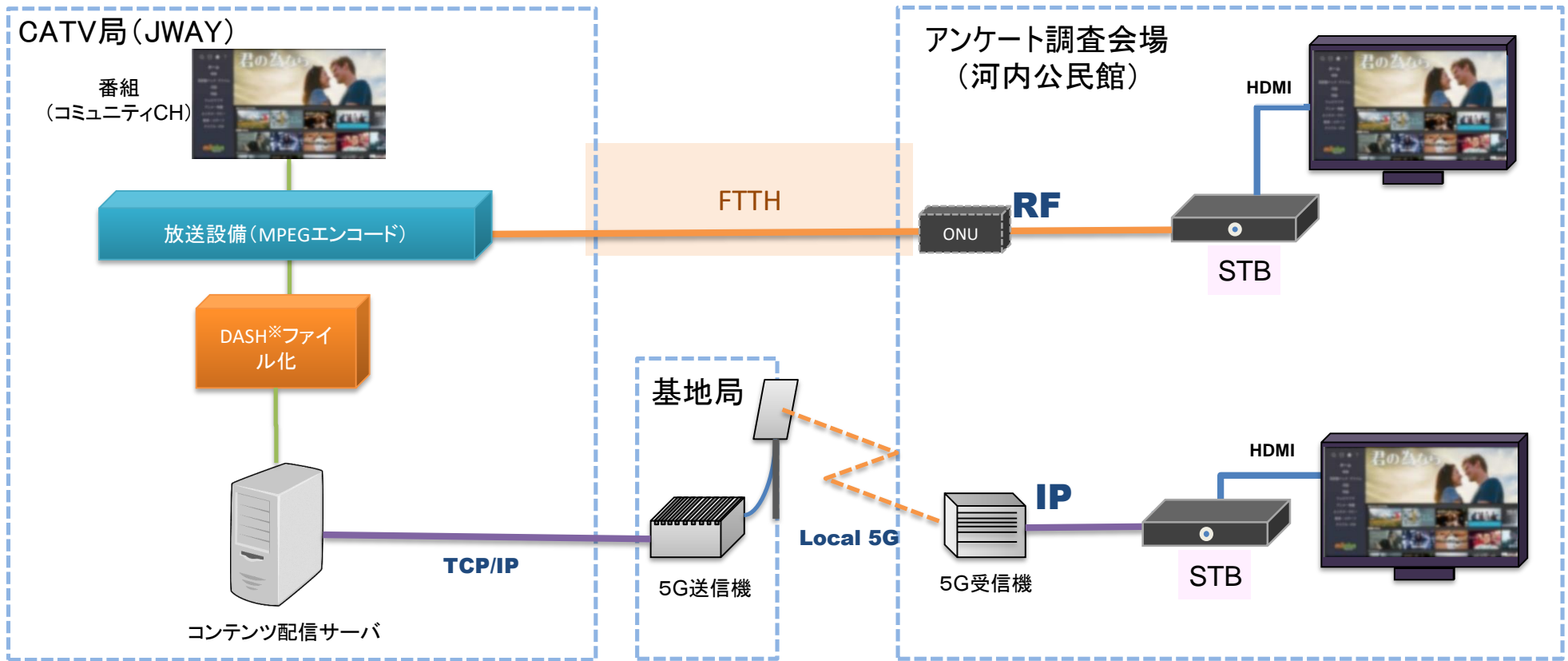
### ヒアリング

## 調査Dにおける調査内容

### ● ローカル5G経由の放送視聴の受容性について調査（赤字は実際の視聴体験についての調査）

	項目	内容
1	画質の違い	「画質の鮮明さ」「文字の読みづらさ」で地上波放送（CATV）との違いを感じたか
2	音声の違い	「音声」で地上波放送（CATV）との違いを感じたか
3	緊急地震速報	緊急地震速報の表示機能の重要性を確認
4	遅延	遅延を認識したか、どの程度の遅延なら受け入れられるか
5	番組表	テレビ画面上に番組表が表示されることは重要か
6	字幕	字幕の必要性【自分自身にとって】【全国サービスとして】
7	副音声	副音声の必要性【自分自身にとって】【全国サービスとして】
8	ザッピング	ザッピングできることは重要か
9	データ放送	データ放送の利用状況、データ放送機能がなくなると困るか
10	録画ニーズ	普段録画するか、録画できることは重要か
11	費用負担	費用負担に関する考え
12	視聴全体からの受容性評価	実証の形態（ローカル5G+CATV）で放送番組を視聴することとなった場合、受け入れられるか

# 調査D：ローカル5Gの実証イメージ



※DASH=Dynamic Adaptive Streaming over HTTP

## 4. 実証事業全体の分析、体制等



# 放送代替の課題と対応策検討方針

- 本実証事業における成果を基に課題抽出後、各事業者との意見交換を経て対応策について考察する

各調査におけるアウトプット

課題抽出

各事業者との  
意見交換

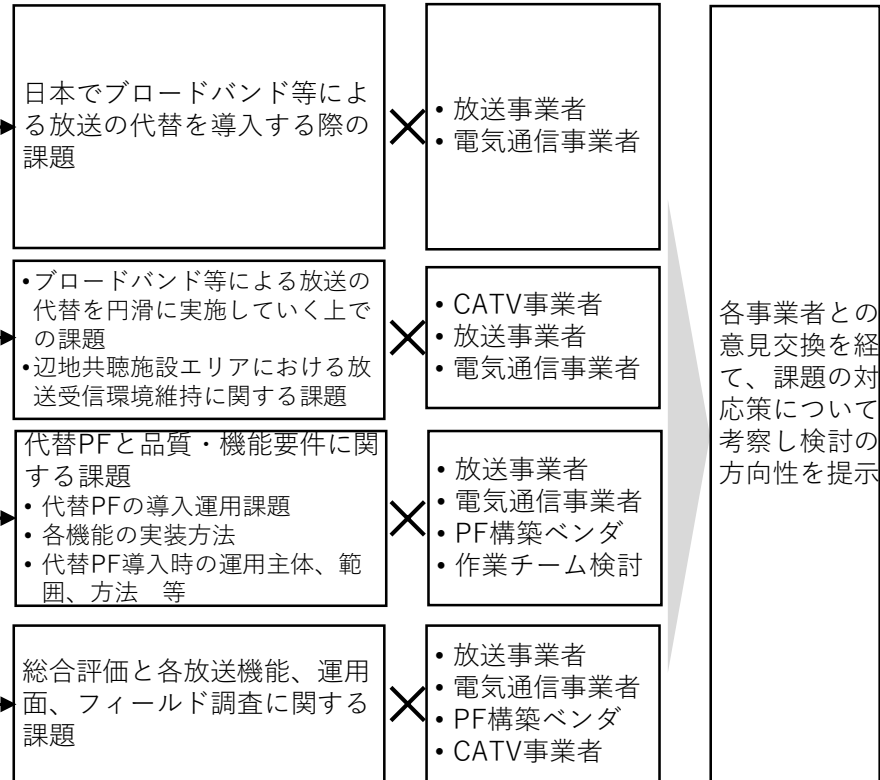
対応策の  
考察

本実証事業 のアウト プット	基礎的調査			フィールド調査			
	諸外国 調査	全国 調査	共聴施設 調査	代替PF 検証 (調査A)	代替PF 検証 (調査B)	CATV インフラ 検証 (調査C)	CATV インフラ 検証 (調査D)
1. 諸外国の放送代替導入状況から考察する日本における放送代替導入モデル	○						
2. 辺地共聴施設維持課題と取組マニュアル			○			○	○
3. 機能・要素別評価、代替PF評価		○		○	○		
4. 総合的な受容性評価		○		○	○	○	○

- ・弊社にて課題を抽出／整理

- ・課題と対応策について各事業者と意見交換

- ・対応策について考察



# 青写真の策定に向けた示唆 1 / 2

No	項目	目的・調査内容	求める調査結果（青写真の策定に向けて）
1	画質の違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証PFに実装する画質(1080p/6M、720p/3M、540p/1M)の受容性を調査</li> <li>調査Aでは画質変更しないため、基本的には1080pの画質の受容性を調査</li> <li>調査Bではブラインドで画質変更を実施し、それぞれの画質の受容性を調査し、受容される画質の最低値についての示唆を得る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被験者に受容される画質の最低値</li> <li>放送APに実装すべき画質の程度</li> </ul>
2	ABR	<ul style="list-style-type: none"> <li>ABR発生有無確認（検証PF側からも発生有無確認）</li> <li>ABRの受容性調査（画質低下や映像停止に対する受容性を含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APに実装するABRについての示唆</li> </ul>
3	音声の違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証PFに実装する音声品質の受容性を調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APに実装する音声品質</li> </ul>
4	緊急地震速報	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の緊急地震速報取得手段の調査（R4事業でのヒアリングでは、スマホでの緊急地震速報取得者が多数）</li> <li>テレビ上に表示される緊急地震速報の重要性、必要性の調査</li> <li>緊急地震速報の遅延（3秒程度）に対する受容性の調査(調査Bのみ試験報あり)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ以外の緊急地震速報取得手段の可能性</li> <li>放送APに実装する緊急地震速報機能の検討への示唆（遅延の程度等）</li> </ul>
5	遅延	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証PFにおける映像の遅延（30秒～1分程度）についての受容性の調査</li> <li>遅延を許容できない番組ジャンル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APにおける遅延の程度</li> <li>低遅延での配信の必要性</li> </ul>
6	インターネット速度	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段のインターネット通信環境の調査（機器設定訪問時に通信速度を測定）</li> <li>検証PFを用いて実際に視聴した際の家庭のインターネット速度への影響の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証PFを使用した際の家庭内のインターネットへの影響有無とその場合の受容性</li> </ul>
7	サイバーセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証PFを用いて実際に視聴した際のセキュリティについて受容性を調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APに実装するサイバーセキュリティ対策の在り方</li> </ul>
8	チャンネル切替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証PF（地上波とは異なるチャンネル切替操作）における操作性を調査</li> <li>検証PFのチャンネル切替操作の受容性を調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APに実装するチャンネル切替操作やチャンネル切替方法</li> </ul>
9	番組表	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ画面上に番組表が表示されることの重要性を調査</li> <li>検証PFの番組表の操作性を調査</li> <li>検証PFの番組表についての受容性を調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APにおける番組表の必要性</li> <li>放送APに実装する番組表の操作性や表示方法</li> </ul>
10	字幕	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の字幕放送の視聴状況の確認</li> <li>字幕放送の重要性、必要性の調査(個人/社会的な必要性)</li> <li>検証PFの字幕放送の操作性の調査</li> <li>検証PFの字幕放送の受容性について調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APに実装する字幕放送機能の操作性への示唆や字幕表示の在り方（字幕放送の必要性等）</li> </ul>
11	副音声	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の副音声の利用状況の確認</li> <li>副音声の重要性、必要性の調査(個人/社会的な必要性)</li> <li>検証PFの副音声の操作性の調査</li> <li>検証PFの副音声の受容性について調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送APに実装する副音声機能の操作性への示唆や副音声機能の在り方（副音声の必要性等）</li> </ul>

## 青写真の策定に向けた示唆 2 / 2

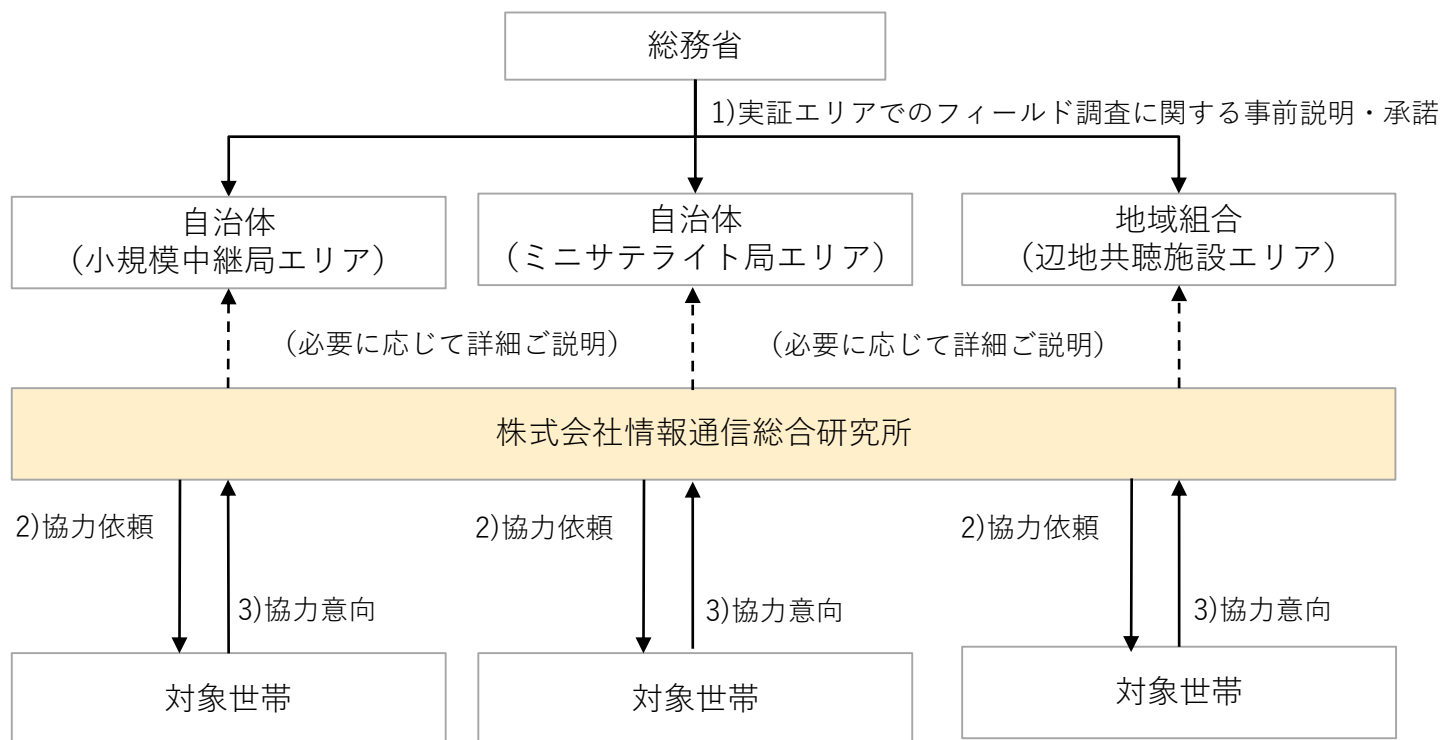
No	項目	目的・調査内容	求める調査結果（青写真の策定に向けて）
12	ザッピング	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 普段のザッピングによる番組検索状況</li> <li>• 普段の視聴番組検索手段</li> <li>• ザッピングの重要性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送APにおけるザッピングの在り方や重要性</li> <li>• ザッピングの代替手段への示唆</li> </ul>
13	データ放送	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 普段のデータ放送使用状況（頻度）</li> <li>• 具体的なデータ放送の使用目的</li> <li>• データ放送の重要性（R4年度事業より更に具体的に調査）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送APにおけるデータ放送の在り方や重要性</li> <li>• データ放送の代替手段への示唆</li> </ul>
14	録画 見逃し配信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 普段の録画習慣（頻度）</li> <li>• 録画の重要性</li> <li>• 検証PFを用いて見逃し視聴した番組数や番組名（配信PF側から確認可能）</li> <li>• 検証PFの見逃し配信機能の操作性</li> <li>• 見逃し配信による録画機能の代替可能性</li> <li>• 望ましい見逃し配信期間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送APにおける録画機能の在り方や重要性</li> <li>• 見逃し配信による録画の代替可能性</li> <li>• 放送APに実装する見逃し配信の操作性やUIへの示唆</li> <li>• 録画を代替する際の見逃し配信期間への示唆</li> </ul>
15	ソフトウェアの アップデート処理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 検証PFのアップデート作業の難しさ（操作性）（調査Aのみ）</li> <li>• アップデート作業についての受容性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送APにおけるアップデートの在り方</li> </ul>
16	インターネット 独自の機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 検証PFで視聴データを収集した際の被験者の受容性</li> <li>• スマートデバイスによる視聴に関するニーズ</li> <li>• 広域視聴に関するニーズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送APにおける視聴データ取得の在り方</li> <li>• 視聴データ活用への示唆</li> <li>• スマートデバイスでの視聴に関する検討への示唆</li> </ul>
17	フタかぶせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 検証期間中のフタかぶせの発生頻度やその認知</li> <li>• フタかぶせの受容性（番組全部/一部など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送APにおけるフタかぶせの在り方（BB代替導入時にはフタかぶせはないものと想定）</li> </ul>
18	費用負担	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 費用負担が生じる場合の受容できる金額</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 費用負担に関する検討への示唆</li> </ul>
19	視聴全体からの 受容性評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>• インターネットによる番組視聴についての総合的な受容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IPユニキャスト方式による放送の代替可能性への示唆</li> <li>• 放送APに実装すべき機能・要件への示唆</li> </ul>
20	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 代替する際の案内・周知方法</li> <li>• 代替する際の被験者の懸念、代替による利点、プラスαになり得る機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 代替時の案内・周知の在り方についての検討への示唆</li> <li>• 放送APで提供すべき機能やプラスαとなる機能</li> </ul>

# 自治体・住民への協力要請

- 総務省から自治体・自治会等へ事前説明を実施した後、検証地域で地域住民に協力要請を行う

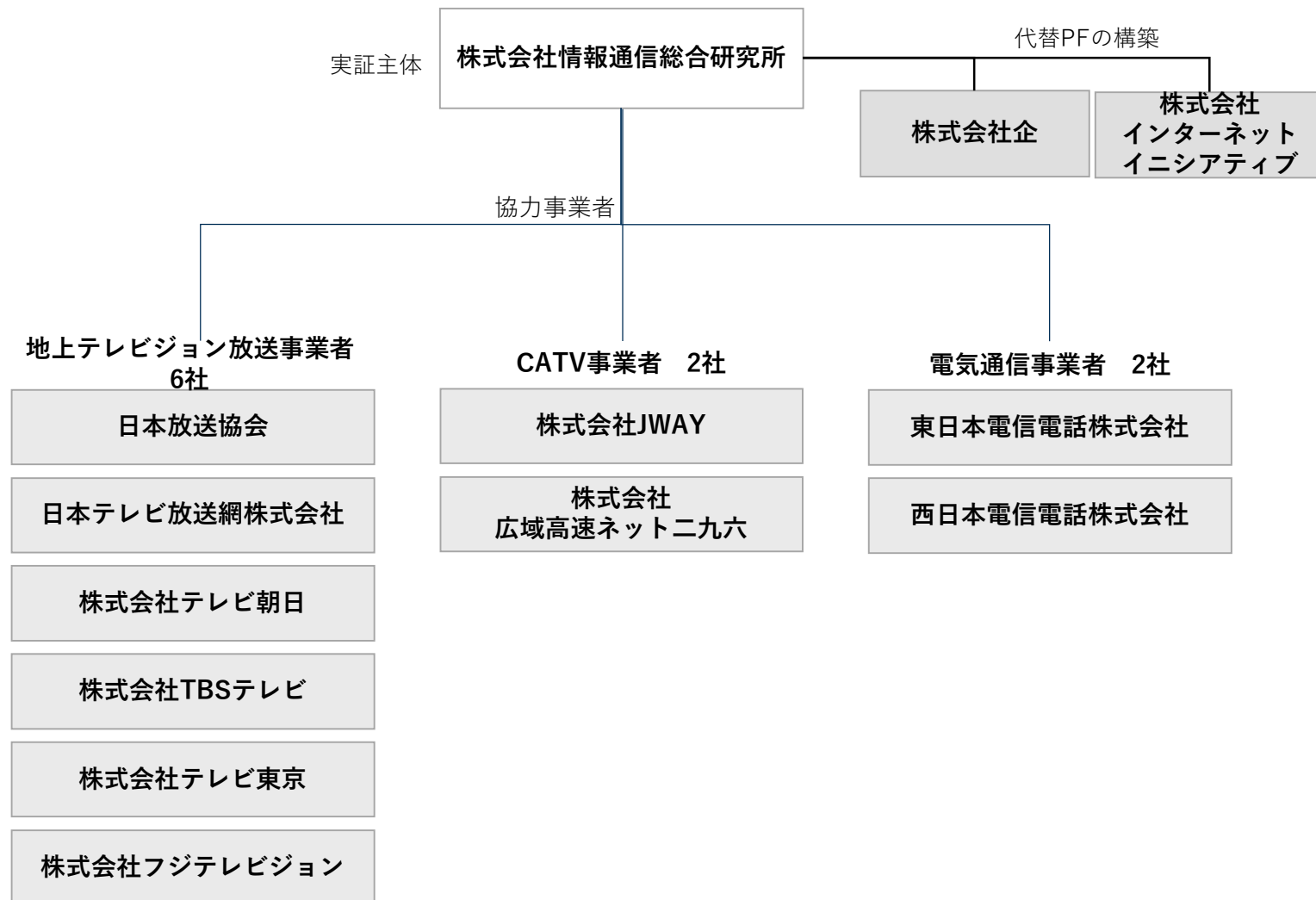
## 検証地域への協力依頼

募集においては、年齢、世帯構成、NHKの受信契約有無、テレビやインターネット・Wi-Fiの利用状況等から、分析結果を念頭においた属性別の被験者数を確保する。



# 実証事業の協力体制

- 実証事業について、以下の体制で実施する



**(参考)**

**調査AB 調査票案 (事前調査)**

# 事前調査項目（申込時アンケート）

No	設問	選択肢	形式	備考	目的
<b>1. はじめに調査にご協力いただきご本人様について伺います。</b>					
(1)	お名前		-	-	被験者属性、フィールド調査実施のために必要な情報の確認
(2)	年代	①20代以下②30代③40代④50代⑤60代⑥70代以上	単回答	-	
(3)	性別	①男性②女性③その他④回答しない	単回答	-	
(4)	本人を含めた同居人数		自由記述	-	
(5)	居住形態	①戸建て②集合住宅	単回答	-	
<b>2. ご自宅のテレビについて伺います。</b>					
(1)	ご自宅のテレビの台数をお答えください	①0台②1台③2台④3台⑤4台以上（ 台）	単回答 + 自由記述	-	被験者属性、フィールド調査実施のために必要な情報の確認
(2)	お持ちの全てのテレビのサイズ（インチ数）を教えてください。		自由記述	-	
(3)	2（2）のうち、世帯で最も利用するテレビは何インチですか。		自由記述	-	
(4)	普段視聴するテレビで、利用していないHDMI端子はありますか。	①ある②ない③わからない	単回答	FireStickを挿す端子を確認	
<b>3. 普段のテレビ視聴について伺います。</b>					
(1)	よく見るテレビ番組をお答えください。（複数選択可）	①ニュース、報道②ドラマ、ドキュメンタリー③バラエティ④アニメ⑤スポーツ⑥音楽⑦教育、教養⑧映画⑨その他（ ）	複数回答 + 自由記述	-	被験者属性、普段のテレビ視聴状況の確認
(2)	よく見るテレビ番組名をお答えください。		自由記述	-	
(3)	あなたは普段テレビをどの程度視聴していますか。最も近いものをお答えください。 ※地上波放送、衛星放送、CATVをテレビで視聴するものが該当します。 ※平日、休日を合わせて1日当たりの平均をお答えください。また録画の視聴も含まれます。	①1日平均5時間以上 ②1日平均3~4時間程度 ③1日平均1~2時間程度 ④1日平均1時間未満 ⑤見ていない	単回答	-	
(4)	あなたは自宅以外でテレビを視聴していますか。視聴している方はどのような手段で視聴しているかお答えください。	①車のワンセグ ②会社や病院などに設置されているテレビ ③その他（ ） ④自宅以外ではテレビを視聴しない	複数回答	-	
(5)	ご家庭で2台以上のテレビを同時に視聴することがありますか。	①ある ②ない	単回答	台数、頻度はヒアリングで確認	
(6)	NHKプラス（NHKのネット同時配信・見逃し配信サービス）の利用登録はありますか。	①ある②ない③わからない	単回答	-	

# 事前調査項目（申込時アンケート）

No	設問	選択肢	形式	備考	目的
<b>4. ご自宅のインターネット環境等について伺います。</b>					
(1)	利用しているインターネット接続をお答えください。	①NTTなどの光回線②ケーブルテレビのインターネット ③携帯電話会社の4G(LTE)、5Gを使ったインターネット ④その他（ ） ⑤わからない⑥インタビュー接続環境はない	複数回答+自由記述	固定BB契約なしは調査A協力不可	フィールド調査実施のために必要な情報の確認
(2)	ご自宅にWi-Fiの環境はありますか。	①ある②ない③わからない	単回答	-	
(3)	Amazonアカウントはお持ちですか。	①ある②ない③わからない	単回答	-	
(4)	Amazon FireTVStickをお持ちですか。	①ある②ない③わからない	単回答	-	
(5)	メールアドレスをお持ちですか。	①ある②ない	単回答	-	
(6)	普段インターネットを利用する際のデバイス（端末）をお答えください。	①パソコン②タブレット③スマートフォン ④スマートフォン以外の携帯電話⑤テレビ ⑥その他（ ）	複数回答+自由記述	-	被験者属性、普段のインターネット接触について調査
(7)	普段インターネットを利用した動画サービス（YouTube、Netflix、ABEMA、Hulu、TVer、NHKプラス、TikTok等）をどの程度視聴していますか。最も近いものをお答えください。 ※有料、無料を問いません。 ※視聴する際のデバイスは問いません。 ※平日、休日を合わせて1日当たりの平均をお答えください。	①1日平均3時間以上 ②1日平均2時間程度 ③1日平均1時間程度 ④1日平均30分程度 ⑤1日平均10分未満 ⑥見ていない	単回答	-	
(8)	あなたはインターネットに関連する次の操作を行うことができますか。できる操作を選択してください。 ※説明書を見ながらでも構いません。	①インターネット接続の設定や変更 ②インターネット上のサービス登録（ポータルサイト、ニュースサイト、SNS、動画視聴サービス等のユーザ登録） ③インターネット上での買い物（Amazon、楽天市場、Yahoo!ショッピング等） ④アプリケーションソフト（動画再生ソフト、お絵かきソフト、アンチウイルスソフト等）の導入（ダウンロード、インストール） ⑤上記のいずれもできない（排他制御）	複数回答	-	



## 事前調査項目（訪問時） 自宅の環境確認

No	設問	選択肢	備考	目的
1	Wi-Fi、通信状況	Amazon Fire TV内のアプリによる測定	環境設定訪問時に測定	被験者属性、普段の視聴環境、フィールド調査実施のために必要な情報の確認
2	テレビと視聴者の距離	約 m	環境設定訪問時にメジャーで計測	
3	ご一緒に視聴する方（人数）※本人を含め	人	-	
4	部屋の広さ	おおよそ 畳	-	

(参考)

調査A 調査票案

## 【画質・音声の違い】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
「視聴した全期間」の画質と音声についてお伺いします。					
(1)	画質の「鮮明さ」で地上波放送番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(1)aへ） ②いいえ	単回答	-	実装する画質（調査Aでは特に1080p）の受容性調査
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常によくなった ②かなりよくなった ③ややよくなった ④どちらともいえない ⑤やや悪くなった ⑥かなり悪くなった ⑦非常に悪くなった	単回答	どういったときに悪く感じたか、又はよく感じたかヒアリング	
(2)	「表示された文字の読みづらさ」で地上波放送番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(2)aへ） ②いいえ	単回答	-	
(2)a	(2)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常に読みやすくなった ②かなり読みやすくなった ③やや読みやすくなった ④どちらともいえない ⑤やや読みづらくなった ⑥かなり読みづらくなった ⑦非常に読みづらくなった	単回答	どういったときに悪く感じたか、又はよく感じたかヒアリング	
(3)	音声について地上波放送番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(3)aへ） ②いいえ	単回答	-	実装する音声の受容性調査
(3)a	(3)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常によくなった ②かなりよくなった ③ややよくなったと ④どちらともいえない ⑤やや悪くなった ⑥かなり悪くなった ⑦非常に悪くなった	単回答	-	

# 【ABR】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
今回の検証では、通信状態が悪い場合に自動で画質を落とし映像を途切れさせないような仕組みがありました。これについて伺います。					
(1)	検証期間中に、通信状態の影響と思われる画質の低下が発生しましたか。または発生したように感じましたか。	①画質の低下が発生した ②画質の低下が発生したかもしれない ③発生したかわからない（発生しなかった）	単回答	-	ABR発生有無調査 （PF側からの実際の発生有無の確認可能）
(2)	インターネット経由の番組視聴では通信状態が悪い場合、画質が低下したり、映像が止まったりする可能性があります。どのように映像を視聴したいですか。 選択肢の中から最も近い考えをお答えください。	①画質は悪くなるが【映像は中断しない】 ②映像は中断するが【画質は悪くならない】 ③特にこだわらない ④①と②どちらも受け入れられない	単回答	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>ABRの受容性調査</li> <li>低遅延での配信を想定した際の映像停止時の受容性調査</li> </ul>
(3)	今回の検証のように、インターネット経由での番組視聴では映像が止まらないように画質を落として再生する場合がありますが、画質低下の発生についてどの程度受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	ABRの受容性調査

## 【緊急地震速報】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
緊急地震速報について伺います。					
(1)	普段、緊急地震速報の情報は何で受け取りますか。 (複数回答可)	①テレビ ②携帯電話（スマホ）など ③ラジオ ④地域の有線放送 ⑤その他（ ）	複数回答＋自由記述	それぞれの方法で受け取る緊急情報の重要度をヒアリング	普段の緊急情報取得手段の調査
(2)	テレビの緊急地震速報の表示機能について最も近い考えをお答えください。	①極めて重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらとも言えない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない ⑧その他（ ）	単回答＋自由記述	調査Aでは混乱を防ぐため代替PFを使った緊急地震速報の検証は行わない（調査Bで実施）	テレビ上に表示される緊急地震速報の重要性の調査
(3)	今回の検証では、緊急地震速報が3秒程度遅延する可能性があります。この緊急地震速報の遅れについてどのように考えますか。 ※今回の検証中に緊急地震速報が表示された場合はその表示も参考にご回答ください。	緊急地震速報の遅れは ①受け入れられない ②3秒以内であれば受け入れられる ③遅延が3秒以上であっても受け入れられる ④その他（ ）	単回答＋自由記述	—	緊急地震速報の遅延に対する受容性の調査

## 【遅延】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
インターネット経由の番組視聴では放送番組より30秒程度の遅れが生じる可能性があります。					
(1)	今回の検証期間中に視聴いただいた映像（NHKチャンネル）は、地上波放送番組より30秒～1分程度遅延が発生していました。映像が遅延していることに気づきましたか。	①気付いた ②気付かなかった	単回答	-	映像の遅延に気付いたかどうかの調査
(2)	番組視聴における30秒～1分程度の映像や音声の遅れについてどの程度受け入れられますか。最も近い考えをお答えください。	番組視聴をするにあたり生じる30秒～1分程度の遅れは、 ①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	映像の遅延についての受容性の調査
(3)	30秒～1分程度の遅延が <u>無いほうが望ましい</u> 番組はありますか。	①ドラマ ②バラエティ ③ニュース ④スポーツ ⑤音楽 ⑥映画 ⑦その他（ ） ⑧どの番組でも30秒程度の遅延は問題ない	複数回答＋自由記述	回答された番組について遅延することを許容できるかヒアリングで確認	・ 番組ジャンルごとの遅延の許容度

# 【インターネット速度・サイバーセキュリティ】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>ブロードバンドやWi-Fiの速度についてお答えください。</b>					
(1)	普段、ご自宅でお使いのインターネット（固定回線）について速度が気になることはありますか。	①まったく気にならない（速くて快適である） ②ほとんど気にならない ③あまり気にならない ④どちらともいえない ⑤やや気になる ⑥かなり気になる ⑦非常に気になる（遅くてストレスである）	単回答	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証用アプリを用いて実際に視聴した際の家庭内のインターネット速度への影響有無</li> <li>インターネット速度への影響の受容性の調査</li> <li>機器設定の訪問時に通信速度を測定</li> </ul>
(2) 調査Aのみ	この検証での番組視聴中にインターネットを利用する他の機器への影響（通信が遅くなるなど）を感じましたか。	①非常に遅くなった ②かなり遅くなった ③やや遅くなった ④変わらない ⑤やや早くなった ⑥かなり早くなった ⑦非常に早くなった ⑧番組視聴時に他の通信機器を使用していない	単回答	遅くなった人にどのような機器を操作したか、遅くなくても受け入れられるかヒアリング	
<b>6 サイバーセキュリティについてお答えください。</b>					
(1)	今回検証で使用した機器について、ウイルスなどのセキュリティは気になりましたか。	①まったく気にならない ②ほとんど気にならない ③あまり気にならない ④どちらともいえない ⑤やや気になる ⑥かなり気になる ⑦非常に気になる	単回答	—	検証用アプリを用いて実際に視聴した際のセキュリティの受容性を調査

## 【チャンネル切り替え】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
チャンネル切り替えについて伺います。					
(1)	チャンネル切り替えの速度（チャンネル切り替え操作をしてから実際にチャンネルが切り替わるまでの時間）は普段の地上波視聴時と比較してどうでしたか。	①スムーズだった ②普段とかわらない ③遅くなった	単回答	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証用アプリ（地上波とは異なるチャンネル切替操作）における操作性の調査</li> <li>検証用アプリのチャンネル切替操作の受容性を調査</li> </ul>
(2)	チャンネル切り替え操作は、普段のテレビ視聴時のチャンネル切り替え操作と比べ、どのように感じましたか。	①非常に難しかった ②かなり難しかった ③やや難しかった ④どちらともいえない ⑤やや簡単だった ⑥かなり簡単だった ⑦非常に簡単だった	単回答	難しい場合は改善点があるかヒアリング	
(3)	今回の検証におけるチャンネル切り替え操作は、普段使用しているテレビのチャンネル切り替え操作の代替として受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	



## 【番組表】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
テレビ画面で表示される番組表について伺います。					
(1)	テレビ画面（視聴デバイス）上に番組表が表示されることは重要ですか。	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	-	テレビ画面上に番組表が表示されることの重要性を調査
(2) 調査A のみ	今回の検証期間中に、テレビ画面上に表示された番組表を使って、見たい番組を探しましたか。	①探した（次の設問(2)aへ） ②探さなかった ③番組表の見方がわからなかった	単回答	図で番組表の補足説明	番組表を使用して番組検索、チャンネル切替を実施したかの確認
(2)a	(2)で①と回答した方に伺います。番組表によるチャンネル切替操作は、普段の地上波放送視聴時の番組表操作と比べてどうでしたか。（普段テレビ画面上に表示される番組表を使わない方は、今回の検証期間中の操作の難しさについてお答えください）	①非常に難しかった ②かなり難しかった ③やや難しかった ④どちらともいえない ⑤やや簡単だった ⑥かなり簡単だった ⑦非常に簡単だった	単回答	難しい場合は改善点があるかヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証用アプリの番組表の操作性を調査</li> <li>検証用アプリの番組表の受容性を調査</li> </ul>
(2)b	(2)で①と回答した方に伺います。今回の検証でテレビ画面上に表示された番組表は、普段使用しているテレビ画面に表示される番組表の代替として受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	

# 【字幕】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>字幕放送について伺います。</b>					
(1)	普段、字幕放送を見ることがありますか。	①見ることがある（次の設問(1)aへ） ②見ない	単回答	-	普段の字幕放送の視聴状況の確認
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。どんな時に字幕放送を視聴しますか。	自由記述	自由記述	-	
(2)	インターネット経由による番組視聴において、字幕表示機能があることは重要ですか。あなた自身にとって、に加えて公共性のある全国サービスとして重要かどうかについてもお答えください。 項目別に確認：【自分自身にとって】【全国サービスとして】	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	-	インターネット経由の番組視聴になる際の字幕放送の必要性の調査
(3)	今回の検証期間中、字幕放送を見ましたか。またご覧いただいた方は字幕表示について気になったことはありますか。	①字幕放送を見たが気になったことはない ②字幕放送を見て気になったことがある （具体的に： ） ③字幕放送を見なかった	単回答+自由記述	詳細ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>字幕放送を視聴したかどうかの確認</li> <li>操作性の調査</li> </ul>
(4)	(3)で①、②と回答した方に伺います。今回の検証期間中に見た字幕放送は、普段使用している字幕放送の代替として受け入れられますか。普段字幕放送を使用していない方は、機能として受け入れられるかどうかについて、最も近い考えをお答えください。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	検証用アプリにおける字幕放送の受容性を調査

## 【副音声】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
副音声について伺います。					
(1)	普段、副音声を使うことがありますか。	①使うことがある（次の設問(1)aへ） ②使わない	単回答	—	普段の副音声の使用状況の確認
(1a)	(1)で①と回答した方に伺います。どのような時に副音声を使いますか。	自由記述		—	
(2)	インターネット経由による番組視聴において、副音声機能があることは重要ですか。あなた自身にとって、に加えて公共性のある全国サービスとして重要かどうかについてもお答えください。 項目別に確認：【自分自身にとって】【全国サービスとして】	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	—	インターネット経由の番組視聴になる際の副音声の必要性の調査
(3)	今回の検証で副音声機能を使用しましたか。また、使用した方は気になったことがありますか。	①使用したが気になったことはない ②使用して気になったことがある（自由記述） ③使用しなかった	単回答+自由記述	詳細ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>副音声を使用して番組視聴したかどうかの確認</li> <li>操作性の調査</li> </ul>
(4)	(3)で①、②と回答した方に伺います。今回の検証で使用した副音声機能は普段の地上波放送視聴時における副音声機能の代替として受け入れられますか。普段副音声を使用していない方は、機能として受け入れられるかどうかについて、最も近い考えをお答えください。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	検証用アプリにおける副音声の受容性を調査

# 【ザッピング】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>視聴番組の切り替え（ザッピング）について伺います。</b>					
(1)	リモコンのチャンネル操作で次々に番組を切り替え見たい番組を見つけることを「ザッピング」といいます。 普段「ザッピング」をしていますか。	①よくする ②あまりしない ③全くしない ④ザッピングの意味がよくわからない	単回答	-	普段のザッピングによる番組検索状況の確認
(2)	普段視聴したいテレビ番組をどのように探しますか。	①ザッピングで探す ②テレビ画面に表示される番組表から探す ③新聞の番組表から探す ④インターネット上の番組表（Yahoo! テレビ.Gガイドなど）から探す ⑤その他（ ）	複数回答	-	普段の番組検索手段の調査
(3)	今回の検証ではザッピングはできませんでしたが、チャンネル切替など、テレビを視聴する際に困りましたか。	①困った ②困らなかった ③わからない	単回答	困った方には具体的にどういった場面で困ったのか、代替手段はないのかヒアリング	ザッピングの重要性の調査（検証用アプリではザッピング不可）

## 【データ放送】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
データ放送について伺います。					
(1)	普段、データ放送を使うことがありますか。使うことがある方はその頻度をお答えください。	①1日に複数回使う ②1日1回程度使う ③3日に1回程度使う ④1週間に1回程度使う ⑤データ放送は使わない	単回答		普段のデータ放送使用状況（頻度）を調査
(1a)	(1)で①、②、③、④と回答した方に伺います。どのような目的でデータ放送を使いますか。	①番組連動型データ放送（クイズやじゃんけんなど） ②番組非連動型データ放送（気象情報や地域の情報の確認など） ③その他（ ）	複数回答＋自由記述	具体的な用途をヒアリング	具体的なデータ放送の使用目的を調査
(1b)	(1)で①、②、③、④と回答した方に伺います。データ放送をよく使う番組のジャンルをお答えください。	①ニュース、報道②ドラマ、ドキュメンタリー③バラエティ④アニメ⑤スポーツ⑥音楽⑦教育、教養⑧映画⑨その他（ ）	複数回答	番組名やデータ放送使用目的をヒアリング	
(2)	あなた自身にとってテレビのデータ放送機能はなくなると困りますか。	①非常に困る ②かなり困る ③やや困る ④どちらともいえない ⑤それほど困らない ⑥ほとんど困らない ⑦まったく困らない	単回答	ヒアリングにより何が代替手段となりうるか、それにより代替できるかどうかを聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ放送の重要性の調査</li> <li>データ放送の代替手段についての示唆を得る</li> </ul>

## 【録画、見逃し配信】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
この検証では、録画はできませんでしたが、番組放送後から1週間分の見逃し視聴が可能でした。これについて伺います。					
(1)	普段、放送番組をブルーレイレコーダーやDVDレコーダー、HDDレコーダーにより録画しますか。	①録画する（週に1番組以上） ②時々録画する（1ヶ月に数回程度） ③録画しない ④録画機器を持っていない	単回答	具体的な録画頻度はヒアリングで聞く	普段の録画習慣の調査
(1a)	(1)で①、②と回答した方に伺います。番組を録画する理由をお答えください。	①放送される時間に視聴できないから ②広告をスキップするため ③長く保存しておきたい番組であるため ④その他（ ）	複数回答	-	録画の重要性の調査（見逃し配信以外の代替手段検討への示唆）
(2)	今回の検証期間中見逃し視聴機能を使用しましたか。	①見逃し視聴機能を使い番組視聴した ②見逃し視聴機能を使わなかった ③見逃し視聴機能があることを知らなかった	単回答	①回答者へ1日何番組視聴したか又はどれくらい過去の番組を視聴したか、操作性などをヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>見逃し視聴実施有無の確認</li> <li>視聴した番組数などを調査</li> <li>操作性の調査</li> </ul>
調査Aのみ					
(3)	今回の実験では録画機能はありませんでしたが、見逃し配信で録画機能を代替する場合に重視することをお答えください。	①放送番組が全て見逃し配信されること ②見逃し配信期間が十分にあること ③見逃し配信では録画機能の代替にならない ④その他（ ）	単回答+自由記述	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>見逃し配信の受容性調査</li> <li>見逃し配信による録画の代替可能性を調査</li> </ul>
(4)	今回の検証では、見逃し視聴機能として放送日から1週間の番組視聴が可能でした。見逃し配信により録画機能を代替する（録画機能は使えないことを想定）場合、この見逃し配信1週間という期間は十分でしたか。	①十分だった ②十分ではなかった（次の設問(4)aへ） ③見逃し視聴機能があることを知らなかった	単回答	普段録画をしない被験者にはBB代替の見逃しが利点となるかヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>見逃し配信の受容性調査</li> <li>見逃し配信の望ましい配信期間の調査</li> </ul>
調査Aのみ					
(4a)	(4)で②と回答した方に伺います。見逃し配信により録画機能を代替する（録画機能は使えないことを想定）場合、望ましい見逃し配信期間をお答えください。	①2週間分 ②1ヶ月分 ③期間は関係なく、見逃し配信では録画機能の代替にならない ④その他（ ）	単回答	1週間では足りない理由をヒアリング	

## 【ソフトウェアのアップデート処理等】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
スマートフォンのアプリと同様に、テレビのアプリケーションも最新版へのアップデート（更新）作業が必要になる可能性があります。					
(1) 調査Aのみ	本検証期間中にアップデート作業を実施しましたか。	①実施した（次の設問(1)aへ） ②実施しなかった ③アップデートに気付かなかった ④その他（ ）	単回答+自由記述	-	アップデート作業実施有無を確認
(1)a 調査Aのみ	(1)で①と回答した方に伺います。実施されたアップデート作業についてはどうでしたか。	①非常に難しかった ②かなり難しかった ③やや難しかった ④どちらともいえない ⑤やや簡単だった ⑥かなり簡単だった ⑦非常に簡単だった	単回答	操作が難しい場合は改善点があるかヒアリング	アップデート作業の難しさ（操作性）の調査
(2)	インターネット経由で番組視聴をする場合、アップデート（更新）作業が必要になるかもしれません。アプリケーションの更新作業をどの程度受け入れられますか。	①インターネット経由ならではの事象であり、受け入れられる ②アップデート作業が不要で、自動でアップデートが行われるなら受け入れられる ③できればアップデート自体無いのが望ましい ④アップデートがあることは全く受け入れられない ⑤その他（ ）	単回答	-	アップデート作業の受容性調査

## 【インターネットの独自の機能】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
インターネット経由で番組視聴をする場合、視聴履歴などのデータを事業者が収集できるようになったり、PCやスマートフォン等でも番組を視聴できるようになります。					
(1)	今回の検証では、視聴者の映像視聴時間や視聴番組などの視聴データを収集しています。この視聴データの収集について、最も近い考えをお答えください。	①インターネットならではの便利な機能が提供されることを期待したい（次の設問(1)aへ） ②期待も不安もない ③個人の視聴データを取得されるのは不安が大きい（具体的に： ） ④その他（ ）	単回答＋自由記述	不安がある場合は具体的にどういった不安があるかをヒアリング	検証用アプリで視聴データを収集した際の、被験者のデータ取得に対する受容性の調査
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。具体的にどのような便利な機能が提供されることを期待しますか。	①放送番組のおすすめ ②興味がある広告のみが表示される ③番組内容と連動したクーポンなどの配布 ④テレビ局による、視聴者の視聴傾向を考慮した番組制作 ⑤その他（ ）	複数回答＋自由記述	－	インターネット独自の機能の検討への示唆を得る
(2)	テレビ以外（PCやスマートフォン、タブレット等）での番組視聴について最も近い考えをお答えください。	①家でスマートフォンやタブレットで視聴したい ②家の外からスマートフォンやタブレットで視聴したい ③テレビ番組は家のテレビで視聴できれば十分である	複数回答	－	スマートデバイスでの番組視聴に関する検討への示唆を得る
(3)	今回の検証では、離れた地域の放送番組を視聴することができませんでしたが、インターネット経由で番組視聴する際に離れた地域の放送番組視聴について、最も近い考えをお答えください。	①離れた地域の放送番組も視聴したい ②現在視聴している地域の番組が視聴できれば十分 ③その他（ ）	単回答＋自由記述	－	検証用アプリを用いて実際に番組視聴した際の、地域限定性に対する受容性の調査



## 【フタかぶせ】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<p>フタかぶせについて伺います（フタかぶせとは配信番組の中で権利の許諾が取れない部分は視聴できないように「フタ」をかぶせてしまうこと。音声の許諾が取れない場合は音声途切れることもある。）            ※フタかぶせは図により説明</p>					
インタビューで調査	今回の検証期間中、フタかぶせが発生しましたか。	-	-	インタビューでフタ視聴有無と頻度について調査	検証期間中のフタかぶせ有無の確認
(1)	インターネット経由で番組視聴をする場合、フタかぶせについて、どの程度であれば受け入れられますか。当てはまるものを全てお答えください。 ※通常のテレビ視聴においてフタかぶせが発生する可能性があることを想定してお答えください。	①番組の開始から終了まで全てがフタかぶせで視聴できなくても受け入れられる ②番組の一部がフタかぶせで視聴できなくても受け入れられる ③番組の一部で音声の流れなくとも受け入れられる ④ ②、③のどちらも受け入れられる ⑤フタかぶせは全く受け入れられない ⑥その他（ ）	単回答	図により補足	フタかぶせの受容性の調査

## 【費用負担】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<p>地上波により放送番組を視聴する際、視聴者はアンテナの設置などが必要となり、初期費用やその維持費が必要となります。一方で、インターネット経路による放送番組の視聴には、固定ブロードバンド契約などが必要となります。</p>					
(1)	<p>以下のことが仮に起こった場合を想定してお答えください。 ※あくまで弊社の調査のための仮定とご理解ください。</p> <p>将来、あなたの地域では放送波が受信できなくなり、代わりにインターネット経由で今回の検証のような仕組みでテレビを視聴することになりました。ただし、これは有料とのことです。インターネット経路による番組視聴への費用負担について、<b>月額いくら以上だったらテレビ視聴を止めますか。</b> ※現在契約しているインターネット接続料は含みません。 ※NHK受信料も含みません。</p>	<p>①費用負担はしたくない（有料になるならテレビを視聴しない） ②月額1,000円以上 ③月額2,000円以上 ④月額3,000円以上 ⑤月額4,000円以上 ⑥月額5,000円以上 ⑦月額6,000円以上 ⑧月額7,000円以上 ⑨月額8,000円以上 ⑩月額9,000円以上 ⑪月額10,000円以上（      ）</p>	単回答 + 自由記述	-	代替で視聴者に金銭的負担が生じる場合の受容できる金額の調査と検討への示唆を得る

## 【総合評価】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<p>今回、検証として1週間程度インターネット経由での放送番組視聴をしていただきました。視聴全体から感じることをお答えください。</p>					
(1)	<p>普段の地上波の放送番組視聴の代わりに、今回の検証のように、インターネット経由で番組視聴をするとなった場合に受け入れられそうですか。</p>	<p>①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる</p>	単回答	-	総合的な受容性の調査
(2) (3)	<p>(2)普段の放送番組視聴の代わりに、今回の検証のように、インターネット経由で番組視聴をするとなった場合に、最も重視する要素は何でしょうか。 【単回答】</p> <p>(3)地上波からインターネット経由で番組視聴するとなった場合に重視しない（懸念しない）要素は何でしょうか。【複数回答】</p>	<p>①地上波と同等の画質 ②遅延のなさ ③インターネット速度に影響がでないこと ④多様なデバイスで視聴ができること ⑤セキュリティ面で心配がないこと ⑥アップデート処理がない、または容易なこと ⑦地上波と同等の緊急地震速報 ⑧地上波と同等の提供番組 ⑨ザッピングできること ⑩番組表が表示されること ⑪字幕が表示されること ⑫副音声を利用できること ⑬データ放送が利用できること ⑭録画ができること ⑮見逃し視聴ができること ⑯ふたかぶせがないこと ⑰視聴履歴データを活用した便利な機能 ⑱離れた地域の放送番組が見られること ⑲その他（ ）</p>	(2)単回答 (3)複数回答	詳細ヒアリング	代替する際に被験者が最も重視する/重視しない機能・要素の調査
(4)	<p>全体として「地上波放送との違い」を感じたことがあれば自由にお書きください。</p>	<p>&lt;映像・音声について&gt; &lt;操作について&gt; &lt;インターネットを利用することについて&gt; &lt;その他&gt;</p>	自由記述	詳細ヒアリング	総合的な受容性の調査



(参考)

調査B 調査票案

## 【画質・音声の違い】（視聴画質ごとに回答）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
視聴した映像についてお伺いします。					
(1)	画質の「鮮明さ」で地上波放送番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(1)aへ） ②いいえ	単回答	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>実装する画質の受容性調査（調査Bではそれぞれの画質1080p/720p/540pの受容性を調査）</li> <li>受容される画質の最低値を調査</li> </ul>
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常によくなった ②かなりよくなった ③ややよくなった ④どちらともいえない ⑤やや悪くなった ⑥かなり悪くなった ⑦非常に悪くなった	単回答	どういったときに悪く感じたか、又はよく感じたかヒアリング	
(2)	「表示された文字の読みづらさ」で地上波放送番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(2)aへ） ②いいえ	単回答	-	
(2)a	(2)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常に読みやすくなった ②かなり読みやすくなった ③やや読みやすくなった ④どちらともいえない ⑤やや読みづらくなった ⑥かなり読みづらくなった ⑦非常に読みづらくなった	単回答	どういったときに悪く感じたか、又はよく感じたかヒアリング	
(3)	音声について地上波放送番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(3)aへ） ②いいえ	単回答	-	実装する音声の受容性調査
(3)a	(3)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常によくなった ②かなりよくなった ③ややよくなったと ④どちらともいえない ⑤やや悪くなった ⑥かなり悪くなった ⑦非常に悪くなった	単回答	-	

## 【ABR】（視聴画質ごとに回答）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
今回の検証では、通信状態が悪い場合に自動で画質を落とし映像を途切れさせないような仕組みがありました。これについて伺います。					
(1)	映像視聴中に何か気付いたことはありましたか。 ある場合は具体的にお書きください。	①ある (具体的に： )  ②ない	-	-	ABRに気付いたかどうかを調査

# 【ABR】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
今回の検証では、通信状態が悪い場合に自動で画質を落とし映像を途切れさせないような仕組みがありました。これについて伺います。					
(1)	インターネット経由の番組視聴では通信状態が悪い場合、画質が低下したり、映像が止まったりする可能性があります。どのように映像を視聴したいですか。 選択肢の中から最も近い考えをお答えください。	①画質は悪くなるが【映像は中断しない】 ②映像は中断するが【画質は悪くならない】 ③特にこだわらない ④①と②どちらも受け入れられない	単回答	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ABRの受容性調査</li> <li>• 低遅延での配信を想定した際の映像停止時の受容性調査</li> </ul>
(2)	今回の検証のように、インターネット経由での番組視聴では映像が止まらないように画質を落として再生する場合がありますが、画質低下の発生についてどの程度受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	ABRの受容性調査



## 【緊急地震速報】（調査中に試験報）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
緊急地震速報について伺います。					
(1)	普段、緊急地震速報の情報は何かで受け取りますか。 (複数回答可)	①テレビ ②スマホなど ③ラジオ ④地域の有線放送 ⑤その他（ ）	複数回答 + 自由記述	それぞれの方法で受け取る緊急情報の重要度をヒアリング	普段の緊急情報取得手段の調査
(2) 調査Bのみ	今回の検証中に表示された緊急地震速報について気になったことはありますか。	①気になったことはない ②気になったことがある (具体的に： )	単回答 + 自由記述	調査Bでは試験的に緊急地震速報発報	検証アプリの緊急地震速報の受容性を調査
(3) 調査Bのみ	今回の検証中に表示された緊急地震速報は、普段表示される緊急地震速報の代替として受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	
(4)	テレビの緊急地震速報の表示機能について最も近い考えをお答えください。	①極めて重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらとも言えない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない ⑧その他（ ）	単回答 + 自由記述	-	テレビ上に表示される緊急地震速報の重要性の調査
(5)	今回の検証では、緊急地震速報が3秒程度遅延する可能性があります。この緊急地震速報の遅れについてどのように考えますか。 ※今回の検証中に表示された緊急地震速報を参考にご回答ください。	緊急地震速報の遅れは ①受け入れられない ②3秒以内であれば受け入れられる ③遅延が3秒以上であっても受け入れられる ④その他（ ）	単回答	-	緊急地震速報の遅延に対する受容性の調査

## 【遅延】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
インターネット経由の番組視聴では放送番組より30秒～1分程度の遅れが生じる可能性があります。					
(1)	今回の検証期間中に視聴いただいた映像（NHKチャンネル）は、地上波放送番組より30秒～1分程度遅延が発生していました。映像が遅延していることに気づきましたか。	①気付いた ②気付かなかった	単回答	—	映像の遅延に気付いたかどうかの調査
(2)	番組視聴における30秒～1分程度の映像や音声の遅れについてどの程度受け入れられますか。最も近い考えをお答えください。	番組視聴をするにあたり生じる30秒～1分程度の遅れは、 ①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	映像の遅延についての受容性の調査
(3)	30秒～1分程度の遅延が無いほうが望ましい番組はありますか。	①ドラマ ②バラエティ ③ニュース ④スポーツ ⑤音楽 ⑥映画 ⑦その他（ ） ⑧どの番組でも30秒程度の遅延は問題ない	複数回答 + 自由記述	回答された番組について遅延することを許容できるかヒアリングで確認	• 番組ジャンルごとの遅延の許容度

## 【インターネット速度・サイバーセキュリティ】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>ブロードバンドやWi-Fiの速度についてお答えください。</b>					
(1)	普段、ご自宅でお使いのインターネット（固定回線）について速度が気になることはありますか。	①まったく気にならない（速くて快適である） ②ほとんど気にならない ③あまり気にならない ④どちらともいえない ⑤やや気になる ⑥かなり気になる ⑦非常に気になる（遅くてストレスである） ⑧自宅で固定インターネットを契約していない	単回答	-	普段のインターネット速度や通信環境について確認
<b>サイバーセキュリティについてお答えください。</b>					
(1)	今回検証で使用した機器について、ウイルスなどのセキュリティは気になりましたか。	①まったく気にならない ②ほとんど気にならない ③あまり気にならない ④どちらともいえない ⑤やや気になる ⑥かなり気になる ⑦非常に気になる	単回答	-	検証用アプリを用いて実際に視聴した際のセキュリティの受容性を調査

## 【チャンネル切り替え】

No.	設問	選択肢	形式	備考	
チャンネル切り替えについて伺います。					
(1)	チャンネル切り替えの速度（チャンネル切り替え操作をしてから実際にチャンネルが切り替わるまでの時間）は普段の地上波視聴時と比較してどうでしたか。	①スムーズだった ②普段とかわらない ③遅くなった	単回答	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証用アプリ（地上波とは異なるチャンネル切替操作）における操作性の調査</li> <li>検証用アプリのチャンネル切替操作の受容性を調査</li> </ul>
(2)	チャンネル切り替え操作は、普段のテレビ視聴時のチャンネル切り替え操作と比べ、どのように感じましたか。	①非常に難しかった ②かなり難しかった ③やや難しかった ④どちらともいえない ⑤やや簡単だった ⑥かなり簡単だった ⑦非常に簡単だった	単回答	難しい場合は改善点があるかヒアリング	
(3)	今回の検証におけるチャンネル切り替え操作は、普段使用しているテレビのチャンネル切り替え操作の代替として受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	

## 【番組表】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
テレビ画面で表示される番組表について伺います。					
(1)	テレビ画面（視聴デバイス）上に番組表が表示されることは重要ですか。	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	-	テレビ画面上に番組表が表示されることの重要性を調査
(2)	番組表によるチャンネル切替操作は、普段の地上波放送視聴時の番組表操作と比べてどうでしたか。（普段テレビ画面上に表示される番組表を使わない方は、今回の検証期間中の操作の難しさについてお答えください）	①非常に難しかった ②かなり難しかった ③やや難しかった ④どちらともいえない ⑤やや簡単だった ⑥かなり簡単だった ⑦非常に簡単だった	単回答	難しい場合は改善点があるかヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証用アプリの番組表の操作性を調査</li> <li>検証用アプリの番組表の受容性を調査</li> </ul>
(3)	今回の検証でテレビ画面上に表示された番組表は、普段使用しているテレビ画面に表示される番組表の代替として受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	

## 【字幕】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>字幕放送について伺います。</b>					
(1)	普段、字幕放送を見ることがありますか。	①見ることがある（次の設問(1)aへ） ②見ない	単回答	—	普段の字幕放送の視聴状況の確認
(1a)	(1)で①と回答した方に伺います。どんな時に字幕放送を視聴しますか。	自由記述	自由記述	—	
(2)	インターネット経路による番組視聴において、字幕表示機能があることは重要ですか。あなた自身にとって、に加えて公共性のある全国サービスとして重要かどうかについてもお答えください。 項目別に確認：【自分自身にとって】【全国サービスとして】	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	—	インターネット経路の番組視聴になる際の字幕放送の必要性の調査
(3)	今回の検証で字幕放送を見ましたか。またご覧いただいた方は字幕表示について気になったことはありますか。	①字幕放送を見たが気になったことはない ②字幕放送を見て気になったことがある （具体的に： ） ③字幕放送を見なかった	単回答+自由記述	詳細ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>字幕放送を視聴したかどうかの確認</li> <li>操作性の調査</li> </ul>
(4)	(3)で①、②と回答した方に伺います。今回の検証期間中に見た字幕放送は、普段使用している字幕放送の代替として受け入れられますか。普段字幕放送を使用していない方は、機能として受け入れられるかどうかについて、最も近い考えをお答えください。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	検証用アプリにおける字幕放送の受容性を調査

## 【副音声】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>副音声について伺います。</b>					
(1)	普段、副音声を使うことがありますか。	①使うことがある（次の設問(1)aへ） ②使わない	単回答	—	普段の副音声の使用状況の確認
(1a)	(1)で①と回答した方に伺います。どのような時に副音声を使いますか。	自由記述		—	
(2)	インターネット経路による番組視聴において、副音声機能があることは重要ですか。あなた自身にとって、に加えて公共性のある全国サービスとして重要かどうかについてもお答えください。 項目別に確認：【自分自身にとって】【全国サービスとして】	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	—	インターネット経路の番組視聴になる際の副音声の必要性の調査
(3)	今回の検証で副音声機能を使用しましたか。また、使用した方は気になったことがありますか。	①使用したが気になったことはない ②使用して気になったことがある（自由記述） ③使用しなかった	単回答 + 自由記述	詳細ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>副音声を使用して番組視聴したかどうかの確認</li> <li>操作性の調査</li> </ul>
(4)	(3)で①、②と回答した方に伺います。今回の検証で使用した副音声機能は普段の地上波放送視聴時における副音声機能の代替として受け入れられますか。普段副音声を使用していない方は、機能として受け入れられるかどうかについて、最も近い考えをお答えください。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	検証用アプリにおける副音声の受容性を調査

# 【ザッピング】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>視聴番組の切り替え（ザッピング）について伺います。</b>					
(1)	リモコンのチャンネル操作で次々に番組を切り替え見たい番組を見つけることを「ザッピング」といいます。 普段「ザッピング」をしていますか。	①よくする ②あまりしない ③全くしない ④ザッピングの意味がよくわからない	単回答	-	普段のザッピングによる番組検索状況の確認
(2)	普段視聴したいテレビ番組をどのように探しますか。	①ザッピングで探す ②テレビ画面に表示される番組表から探す ③新聞の番組表から探す ④インターネット上の番組表（Yahoo! テレビ.Gガイドなど）から探す ⑤その他（ ）	複数回答	-	普段の番組検索手段の調査
(3)	今回の検証ではザッピングはできませんでしたが、チャンネル切替の際など、テレビを視聴する際に困りましたか。	①困った ②困らなかった ③わからない	単回答	困った方には具体的にどういった場面で困ったのか、代替手段はないのかヒアリング	ザッピングの重要性の調査



## 【データ放送】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
データ放送について伺います。					
(1)	普段、データ放送を使うことがありますか。使うことがある方はその頻度をお答えください。	①1日に複数回使う ②1日1回程度使う ③3日に1回程度使う ④1週間に1回程度使う ⑤データ放送は使わない	単回答		普段のデータ放送使用状況（頻度）を調査
(1a)	(1)で①、②、③、④と回答した方に伺います。どのような目的でデータ放送を使いますか。	①番組連動型データ放送（クイズやじゃんけんなど） ②番組非連動型データ放送（気象情報や地域の情報の確認など） ③その他（ ）	複数回答＋自由記述	具体的な用途をヒアリング	具体的なデータ放送の使用目的を調査
(1b)	(1)で①、②、③、④と回答した方に伺います。データ放送をよく使う番組のジャンルをお答えください。	①ニュース、報道②ドラマ、ドキュメンタリー③バラエティ④アニメ⑤スポーツ⑥音楽⑦教育、教養⑧映画⑨その他（ ）	複数回答	番組名やデータ放送使用目的をヒアリング	
(2)	あなた自身にとってテレビのデータ放送機能はなくなると困りますか。	①非常に困る ②かなり困る ③やや困る ④どちらともいえない ⑤それほど困らない ⑥ほとんど困らない ⑦まったく困らない	単回答	ヒアリングにより何が代替手段となりうるか、それにより代替できるかどうかを聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ放送の重要性の調査</li> <li>データ放送の代替手段についての示唆を得る</li> </ul>

## 【録画、見逃し配信】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>録画と見逃し配信について伺います。</b>					
(1)	普段、放送番組をブルーレイレコーダーやDVDレコーダー、HDDレコーダーにより録画しますか。	①録画する（週に1番組以上） ②時々録画する（1ヶ月に数回程度） ③録画しない ④録画機器を持っていない	単回答	具体的な録画頻度はヒアリングで聞く	普段の録画習慣の調査
(1a)	(1)で①、②と回答した方に伺います。番組を録画する理由をお答えください。	①放送される時間に視聴できないから ②広告をスキップするため ③長く保存しておきたい番組であるため ④その他（ ）	複数回答	-	録画の重要性の調査
(3)	今回の実験では録画機能はありませんでしたが、見逃し配信で録画機能を代替する場合に重視することをお答えください。	①放送番組が全て見逃し配信されること ②見逃し配信期間が十分にあること ③見逃し配信では録画機能の代替にならない ④その他（ ）	単回答+自由記述	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>見逃し配信の受容性調査</li> <li>見逃し配信による録画の代替可能性を調査</li> </ul>
(4)	今回の検証では、見逃し視聴期間は1週間でしたが、見逃し配信により録画機能を代替する場合、望ましい見逃し配信期間をお答えください。 ※録画機能は使えないことを想定してお答えください。	①1週間分 ②2週間分 ③1ヶ月分 ④期間は関係なく、見逃し配信では録画機能の代替にならない ⑤その他（ ）	単回答	なぜその期間を選択したのかヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>見逃し配信の受容性調査</li> <li>見逃し配信の望ましい配信期間の調査</li> </ul>

## 【ソフトウェアのアップデート処理等】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
スマートフォンのアプリと同様に、テレビのアプリケーションも最新版へのアップデート（更新）作業が必要になる可能性があります。					
(1)	インターネット経由で番組視聴をする場合、アップデート（更新）作業が必要になるかもしれません。アプリケーションの更新作業をどの程度受け入れられますか。	①インターネット経由ならでの事象であり、受け入れられる ②アップデート作業が不要で、自動でアップデートが行われるなら受け入れられる ③できればアップデート自体無いのが望ましい ④アップデートがあることは全く受け入れられない ⑤その他（                      ）	単回答	-	アップデート作業の受容性調査

# 【インターネットの独自の機能】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
インターネット経由で番組視聴をする場合、視聴履歴などのデータを事業者が収集できるようになったり、PCやスマートフォン等でも番組を視聴できるようになります。					
(1)	今回の検証では、視聴者の映像視聴時間や視聴番組などの視聴データを収集しています。この視聴データの収集について、最も近い考えをお答えください。	①インターネットならではの便利な機能が提供されることを期待したい（次の設問(1)aへ） ②期待も不安もない ③個人の視聴データを取得されるのは不安が大きい（具体的に： ） ④その他（ ）	単回答 + 自由記述	不安がある場合は具体的にどういった不安があるかをヒアリング	検証PFで視聴データを収集した際の、被験者のデータ取得に対する受容性の調査
(1a)	(1)で①と回答した方に伺います。具体的にどのような便利な機能が提供されることを期待しますか。	①放送番組のおすすめ ②興味がある広告のみが表示される ③番組内容と連動したクーポンなどの配布 ④テレビ局による、視聴者の視聴傾向を考慮した番組制作 ⑤その他（ ）	複数回答 + 自由記述	-	インターネット独自の機能の検討への示唆を得る
(2)	タブレットから視聴する際の操作はどうでしたか。	①非常に難しかった ②かなり難しかった ③やや難しかった ④どちらともいえない ⑤やや簡単だった ⑥かなり簡単だった ⑦非常に簡単だった	単回答	-	スマートデバイスでの視聴時の操作性の調査
調査Bのみ 全員視聴					
(3)	テレビ以外（PCやスマートフォン、タブレット等）での番組視聴について最も近い考えをお答えください。	①家の中でスマートフォンやタブレットで視聴したい ②家の外からスマートフォンやタブレットで視聴したい ③テレビ番組は家のテレビで視聴できれば十分である	複数回答	-	スマートデバイスでの番組視聴に関する検討への示唆を得る
(4)	今回の検証では、離れた地域の放送番組を視聴することができませんでしたが、インターネット経由で番組視聴する際に離れた地域の放送番組視聴について、最も近い考えをお答えください。	①離れた地域の放送番組も視聴したい ②現在視聴している地域の番組が視聴できれば十分 ③その他（ ）	単回答 + 自由記述	-	検証PFを用いて実際に番組視聴した際の、地域限定性に対する受容性の調査

## 【フタかぶせ】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<p>フタかぶせについて伺います（フタかぶせとは配信番組の中で権利の許諾が取れない部分は視聴できないように「フタ」をかぶせてしまうこと。音声の許諾が取れない場合は音声途切れることもある。）            ※フタかぶせは図により説明</p>					
(1)	<p>インターネット経由で番組視聴をする場合、フタかぶせについて、どの程度であれば受け入れられますか。当てはまるものを全てお答えください。            ※通常のテレビ視聴においてフタかぶせが発生する可能性があることを想定してお答えください。</p>	<p>①番組の開始から終了まで全てがフタかぶせで視聴できなくても受け入れられる            ②番組の一部がフタかぶせで視聴できなくても受け入れられる            ③番組の一部で音声流れなくても受け入れられる            ④ ②、③のどちらも受け入れられる            ⑤フタかぶせは全く受け入れられない            ⑥その他（ ）</p>	単回答	-	フタかぶせの受容性の調

## 【費用負担】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<p>地上波により放送番組を視聴する際、視聴者はアンテナの設置などが必要となり、初期費用やその維持費が必要となります。一方で、インターネット経由による放送番組の視聴には、固定ブロードバンド契約などが必要となります。</p>					
(1)	<p>自宅で固定ブロードバンド回線（フレッツ光等）を使うことができますか。</p>	<p>①できる（次の設問(1)aへ） ②できない（次の設問(1)bへ）</p>	単回答	—	a,b分岐のため
(1a)	<p>（固定ブロードバンド契約がある方） 以下のことが仮に起こった場合を想定してお答えください。 ※あくまで弊社の調査のための仮定とご理解ください。 将来、あなたの地域では放送波が受信できなくなり、代わりにインターネット経由で今回の検証のような仕組みでテレビを視聴することになりました。ただし、これは有料とのことです。インターネット経由による番組視聴への費用負担について、月額いくら以上だったらテレビ視聴を止めますか。 ※現在契約しているインターネット接続料は含みません。 ※NHK受信料も含みません。</p>	<p>①費用負担はしたくない（有料になるならテレビを視聴しない） ②月額1,000円以上 ③月額2,000円以上 ④月額3,000円以上 ⑤月額4,000円以上 ⑥月額5,000円以上 ⑦月額6,000円以上 ⑧月額7,000円以上 ⑨月額8,000円以上 ⑩月額9,000円以上 ⑪月額10,000円以上（ ）</p>	単回答 + 自由記述	—	代替で視聴者に金銭的負担が生じる場合の受容できる金額の調査と検討への示唆を得る
(1b)	<p>（固定ブロードバンド契約がない方） 以下のことが仮に起こった場合を想定してお答えください。 ※あくまで弊社の調査のための仮定とご理解ください。 将来、あなたの地域では放送波が受信できなくなり、代わりにインターネット経由で今回の検証のような仕組みでテレビを視聴することになりました。ただし、これは有料とのことです。インターネット経由による番組視聴への費用負担について、月額いくら以上だったらテレビ視聴を止めますか。 ※新規に契約する固定ブロードバンドのインターネット接続料を含みます。 ※NHK受信料は含みません。</p>	<p>①費用負担はしたくない（有料になるならテレビを視聴しない） ②月額1,000円以上 ③月額2,000円以上 ④月額3,000円以上 ⑤月額4,000円以上 ⑥月額5,000円以上 ⑦月額6,000円以上 ⑧月額7,000円以上 ⑨月額8,000円以上 ⑩月額9,000円以上 ⑪月額10,000円以上（ ）</p>	単回答 + 自由記述	調査Bでは固定BB契約がない方も被験者に含める	代替で視聴者に金銭的負担が生じる場合の受容できる金額の調査と検討への示唆を得る

調査Bのみ

## 【総合評価】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
今回、検証としてインターネット経由での放送番組視聴をしていただきました。視聴全体から感じることをお答えください。					
(1)	普段の地上波の放送番組視聴の代わりに、今回の検証のように、インターネット経由で番組視聴をするとなった場合に受け入れられそうですか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	-	総合的な受容性の調査
(2) (3)	(2)普段の放送番組視聴の代わりに、今回の検証のように、インターネット経由で番組視聴をするとなった場合に、最も重視する要素は何でしょうか。 【単回答】  (3)地上波からインターネット経由で番組視聴するとなった場合に重視しない（懸念しない）要素は何でしょうか。【複数回答】	①地上波と同等の画質 ②遅延のなさ ③インターネット速度に影響がでないこと ④多様なデバイスで視聴ができること ⑤セキュリティ面で心配がないこと ⑥アップデート処理がない、または容易なこと ⑦地上波と同等の緊急地震速報 ⑧地上波と同等の提供番組 ⑨ザッピングできること ⑩番組表が表示されること ⑪字幕が表示されること ⑫副音声を利用できること ⑬データ放送が利用できること ⑭録画ができること ⑮見逃し視聴ができること ⑯ふたかぶせがないこと ⑰視聴履歴データを活用した便利な機能 ⑱離れた地域の放送番組が見られること ⑲その他（ ）	(2)単回答 (3)複数回答	詳細ヒアリング	代替する際に被験者が最も重視する/重視しない機能・要素の調査
(4)	全体として「地上波放送との違い」を感じたことがあれば自由にお書きください。	<映像・音声について> <操作について> <インターネットを利用することについて> <その他>	自由記述	詳細ヒアリング	総合的な受容性の調査





(参考)

## 調査C 調査票案

※説明会時の調査は実施済

本調査は、説明会時調査の集計結果を踏まえ詳細を検討

## 説明会実施時の調査票（調査実施済）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
あなた自身についてお答えください					
(1)	あなたの年代をお答えください。	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80代以上 ⑨回答しない	単回答	—	属性情報の取得
(2)	本日の説明会に同じ世帯の方も参加していますか？	①はい ②いいえ	単回答	—	
(3)	本日の説明会にはどのような交通手段でお越しになりましたか、お答えください。	①徒歩 ②自分が運転する車 ③他者が運転する車に同乗 ④自転車 ⑤タクシー ⑥その他	複数回答	—	
(4)	ご自宅で固定インターネット（光回線など）をお使いですか？	①使っている ②使っていない ③わからない	単回答	—	
(5)	ご自身でスマートフォンをお使いですか？ご家族が契約者のものも含みます。	①使っている ②使っていない ③わからない	単回答	—	

## 説明会実施時の調査票（調査実施済）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
受け取られた説明会の案内文書についてどのように感じたか伺います。					
(6)	案内文書はお読みになりましたか。	①読んだ（設問(7)へ） ②読まなかった（設問(7)eへ）	単回答	—	案内文書のあり方
(7)	案内文書を読んだとき、不安に感じましたか？	①不安に感じた（設問(7)aへ） ②やや不安に感じた（設問(7)aへ） ③あまり不安は感じなかった（設問(7)eへ） ④不安は感じなかった（設問(7)eへ）	単回答	—	
(7)a	不安を感じた理由をお答えください。	①何かのセールスに思えたから ②詐欺のニュースが多いから ③聞きなれない企業の名前が入っていたから ④自分にはよくわからない話題だと思ったから ⑤ケーブルテレビに切り替える必要がわからなかったから ⑥その他	単回答	—	
(7)b	本日、説明会に参加して不安は解消されましたか？	①解消した（設問(7)cへ） ②やや解消した（設問(7)cへ） ③あまり解消しなかった（設問(7)dへ） ④解消しなかった（設問(7)dへ）	単回答	—	
(7)c	解消した理由をお答えください。	①具体的な内容を説明してくれたため ②質疑応答を通じて疑問が解消されたため ③担当する人の名前と顔がわかったため ④自治会長/組合長が参加していたため ⑤知り合いが参加していたため ⑥その他	単回答	—	

## 説明会実施時の調査票（調査実施済）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
(つづき) 受け取られた説明会の案内文書についてどのように感じたか伺います。					
(7)d	解消しなかった理由をお答えください。	①説明会の内容がわかりにくかったため ②知り合いが参加していなかったため ③誰が責任者か不明だったため ④具体的に自分がどう関わるのかわからなかった。 ⑤その他	複数回答	—	案内文書のあり方
(7)e	読まなかった理由をお答えください。	①関心がないから ②家族が読んでいるから ③時間がなかったから ④その他	複数回答	—	

## 説明会実施時の調査票（調査実施済）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
説明会の設定について伺います。					
(8)	説明会は平日と土日・祝日、どちらのほうがご都合がよろしいでしょうか。	①平日 ②土日・祝日 ③どちらでもよい	単回答	—	参加しやすい説明会の設定
(9)	説明会の最も参加しやすい時間をお答えください。	①午前（8:00～12:00） ②午後（12:00～18:00） ③夜（18:00以降）	単回答	—	
(10)	今回ご参加いただいた説明会の場所は適切でしたか。	①適切だった（設問(10)aへ） ②やや適切だった（設問(10)aへ） ③あまり適切ではなかった（設問(10)bへ） ④適切ではなかった（設問(10)bへ）	単回答	—	
(10) a	適切であった理由をお答えください。	①自宅からの距離が近いから ②自宅からの距離が近いから ③場所の広さが適切だったから ④その他	単回答	—	
(10) b	適切でなかった理由をお答えください。	①自宅からの距離が近いから ②自分がよく知らない場所だから ③場所の広さが狭かったから ④その他	単回答	—	

## 説明会実施時の調査票（調査実施済）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
説明会の内容について伺います。					
(11)	今回の説明会に参加した理由をお答えください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①詳細を自分で確認したかったため</li> <li>②将来のテレビ視聴に不安を感じるから</li> <li>③案内文書の内容に関心を持ったため</li> <li>④家族や知人に誘われたため</li> <li>⑤将来のテレビ視聴に不安を感じるから</li> <li>⑥新たな支出の増加につながる恐れがあると思い、心配だったから</li> <li>⑦案内文書がよくわからなかったので、話を聞こうと思った</li> <li>⑧その他</li> </ul>	複数回答	—	説明会への理解
(12)	説明会の内容は理解できましたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①理解できた（設問(14)へ）</li> <li>②やや理解できた（設問(14)へ）</li> <li>③あまり理解できなかった（設問(12)aへ）</li> <li>④理解できなかった（設問(14)へ）</li> </ul>	単回答	—	
(12) a	理解できなかった理由をお答えください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①知らない用語がたくさん出てきた</li> <li>②説明者の話す速度が早かった</li> <li>③説明者の声がよく聞こえなかった</li> <li>④質問ができなかった</li> <li>⑤やや受け入れられる</li> <li>⑥そもそもなぜこのようなことをするのかという理由がわからなかったから</li> <li>⑦その他</li> </ul>	複数回答	—	
(13)	説明会でご説明した項目の中でわかりにくかったものをお答えください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①なぜ共聴施設を切り替えるのか</li> <li>②切り替え工事について（内容、工事日程など）</li> <li>③共聴設備に切り替えていただく皆様にご準備いただくこと</li> <li>④共聴設備切り替えの費用について</li> <li>⑤これまでのテレビ視聴との違い</li> <li>⑥テレビが映らない際にだれに相談したらいいか</li> </ul>	複数回答	—	

## 説明会実施時の調査票（調査実施済）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
(つづき) 説明会の内容について伺います。					
(14)	今回のような、対面での説明会は必要でしょうか。	①必要 ②あったほうがよい ③なくてもよい ④不要 ⑤どちらでもよい	単回答	—	説明会の要否
(15)	集合形式や個別訪問など対面での説明会は必要でしょうか。	①必要 ②あったほうがよい ③なくてもよい ④不要 ⑤どちらでもよい	単回答	—	対面の説明会に対する必要性

(参考)

調査D 調査票案



## 【画質・音声の違い】（視聴した映像ごとに回答）

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
視聴した映像についてお伺いします。					
(1)	画質の「鮮明さ」で、最初に視聴した「地上波放送（CATV）」番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(1)aへ）②いいえ	単回答	—	地上波放送（CATV）との画質の比較
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常によくなった ②かなりよくなった ③ややよくなった ④どちらともいえない ⑤やや悪くなった ⑥かなり悪くなった ⑦非常に悪くなった	単回答	どういったときに悪く感じたか、又はよく感じたかヒアリング	
(2)	「表示された文字の読みづらさ」で、最初に視聴した「地上波放送（CATV）」番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(2)aへ）②いいえ	単回答	—	
(2)a	(2)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常に読みやすくなった ②かなり読みやすくなった ③やや読みやすくなった ④どちらともいえない ⑤やや読みづらくなった ⑥かなり読みづらくなった ⑦非常に読みづらくなった	単回答	どういったときに悪く感じたか、又はよく感じたかヒアリング	
(3)	音声について、最初に視聴した「地上波放送（CATV）」番組との違いを感じましたか。	①はい（次の設問(3)aへ）②いいえ	単回答	—	地上波放送（CATV）との音声の比較
(3)a	(3)で①と回答した方に伺います。違いをどの程度感じましたか。	①非常によくなった ②かなりよくなった ③ややよくなった ④どちらともいえない ⑤やや悪くなった ⑥かなり悪くなった ⑦非常に悪くなった	単回答	—	

## 【遅延】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
今回の検証環境では放送番組より30秒～1分程度の遅れが生じる可能性があります。これについて伺います。					
(1)	視聴中に映像が遅延していることに気付きましたか。	①気付いた ②気付かなかった	単回答	—	映像の遅延に気付いたかどうか
(1)a	番組視聴における30秒～1分程度の映像や音声の遅れについてどの程度受け入れられますか。最も近い考えをお答えください。	番組視聴をするにあたり生じる30秒～1分程度の遅れは、 ①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	映像の遅延についての受容性の調査
(3)	30秒～1分程度の遅延が無いほうが望ましい番組はありますか。	①ドラマ ②バラエティ ③ニュース ④スポーツ ⑤音楽 ⑥映画 ⑦その他 ( ) ⑧どの番組でも30秒程度の遅延は問題ない	複数回答+自由記述	回答された番組について遅延することを許容できるかヒアリングで確認	・ 番組ジャンルごとの遅延の許容度

## 【緊急地震速報】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
緊急地震速報について伺います。					
(1)	普段、緊急地震速報の情報は何で受け取りますか。 (複数回答可)	①テレビ ②携帯電話（スマホ）など ③ラジオ ④地域の有線放送 ⑤その他（ ）	複数回答＋自由記述	それぞれの方法で受け取る緊急情報の重要度をヒアリング	普段の緊急情報取得手段の調査
(2)	テレビの緊急地震速報の表示機能について最も近い考えをお答えください。  ※緊急地震速報は、大きな揺れが到達する数秒から数十秒前に表示される警報のことです。地震発生後に各地の震度を表示するものではありません。	①極めて重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらとも言えない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない ⑧その他（ ）	単回答＋自由記述	実際の速報に基づく調査が困難であるため机上調査とする	テレビ上に表示される緊急地震速報の重要性の調査

## 【番組表】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
テレビ画面で表示される番組表について伺います。					
(1)	普段、番組を探す時に、テレビ画面上で表示される番組表を利用しますか。	①よく利用する ②ときどき利用しない ③どちらともいえない ④あまり利用しない ⑤利用しない	単回答	机上調査	番組表の実際の利用度を調査
(2)	テレビ画面上に番組表が表示されることは重要ですか。	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	—	テレビ画面上に番組表が表示されることの重要性を調査

## 【字幕】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
字幕放送について伺います。					
(1)	普段、字幕放送を見ることがありますか。	①見ることがある（次の設問(1)aへ） ②見ない	単回答	机上調査	普段の字幕放送の視聴状況の確認
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。どんな時に字幕放送を視聴しますか。	自由記述	自由記述	—	
(2)	番組視聴において、字幕表示機能があることは重要ですか。 あなた自身にとって、に加えて公共性のある全国サービスとして重要かどうかについてもお答えください。 項目別に確認：【自分自身にとって】【全国サービスとして】	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	—	字幕放送の重要性の調査

## 【副音声】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
副音声について伺います。					
(1)	普段、副音声を使うことがありますか。	①使うことがある（次の設問(1)aへ） ②使わない	単回答	机上調査	普段の副音声の使用状況の確認
(1)a	(1)で①と回答した方に伺います。どのような時に副音声を使いますか。	自由記述		—	
(2)	番組視聴において、副音声機能があることは重要ですか。 あなた自身にとって、に加えて公共性のある全国サービスとして重要かどうかについてもお答えください。 項目別に確認：【自分自身にとって】【全国サービスとして】	①非常に重要 ②かなり重要 ③やや重要 ④どちらともいえない ⑤やや重要ではない ⑥ほとんど重要ではない ⑦まったく重要ではない	単回答	—	副音声の重要性の調査

## 【ザッピング】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<b>視聴番組の切り替え（ザッピング）について伺います。</b>					
(1)	リモコンのチャンネル操作で次々に番組を切り替え見たい番組を見つけることを「ザッピング」といいます。 普段「ザッピング」をしていますか。	①よくする ②あまりしない ③全くしない ④ザッピングの意味がよくわからない	単回答	—	普段のザッピングによる番組検索状況の確認
(2)	普段視聴したいテレビ番組をどのように探しますか。	①ザッピングで探す ②テレビ画面に表示される番組表から探す ③新聞の番組表から探す ④インターネット上の番組表（Yahoo! テレビ.Gガイドなど）から探す ⑤その他（ ）	複数回答	—	普段の番組検索手段の調査

## 【データ放送】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
データ放送について伺います。					
(1)	普段、データ放送を使うことがありますか。使うことがある方はその頻度をお答えください。	①1日に複数回使う ②1日1回程度使う ③3日に1回程度使う ④1週間に1回程度使う ⑤データ放送は使わない	単回答		普段のデータ放送使用状況（頻度）を調査
(1)a	(1)で①、②、③、④と回答した方に伺います。どのような目的でデータ放送を使いますか。	①番組連動型データ放送（クイズやじゃんけんなど） ②番組非連動型データ放送（気象情報や地域の情報の確認など） ③その他（ ）	複数回答＋自由記述	具体的な用途をヒアリング	具体的なデータ放送の使用目的を調査
(1)b	(1)で①、②、③、④と回答した方に伺います。データ放送をよく使う番組のジャンルをお答えください。	①ニュース、報道 ②ドラマ、ドキュメンタリー ③バラエティ ④アニメ ⑤スポーツ ⑥音楽 ⑦教育、教養 ⑧映画 ⑨その他（ ）	複数回答	番組名やデータ放送使用目的をヒアリング	
(2)	あなた自身にとってテレビのデータ放送機能はなくなると困りますか。	①非常に困る ②かなり困る ③やや困る ④どちらともいえない ⑤それほど困らない ⑥ほとんど困らない ⑦まったく困らない	単回答	ヒアリングにより何が代替手段となりうるか、それにより代替できるかどうかを聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ放送の重要性、必要性の調査</li> <li>データ放送の代替手段についての示唆を得る</li> </ul>



## 【録画ニーズ】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
テレビ番組の録画について伺います。					
(1)	普段、放送番組をブルーレイレコーダーやDVDレコーダー、HDDレコーダーにより録画しますか。	①録画する（週に1番組以上） ②時々録画する（1ヶ月に数回程度） ③録画しない ④録画機器を持っていない	単回答	具体的な録画頻度はヒアリングで聞く	普段の録画習慣の調査
(1)a	(1)で①、②と回答した方に伺います。番組を録画する理由をお答えください。	①放送される時間に視聴できないから ②広告をスキップするため ③長く保存しておきたい番組であるため ④その他（                      ）	複数回答	—	録画の重要性の調査

## 【費用負担】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
<p>今回の実証実験ではローカル5Gという無線技術を用いて、放送番組を視聴いただきました。 町屋町では放送視聴のためにケーブルテレビを各世帯で利用することになりますが、ローカル5Gは無線のため光回線の引き込み等がありません。</p>					
(1)	<p>以下のことが仮に起こった場合を想定してお答えください。 ※あくまで弊社の調査のための仮定とご理解ください。</p> <p>ローカル5G技術で放送を視聴することになる場合、月額いくらであることを望みますか。 ※NHK受信料は含みません。</p>	<p>①費用負担はしたくない（有料になるならテレビを視聴しない） ②月額500円以内 ③月額500円～1,000円程度 ④月額1,000円～2,000円程度 ⑤月額2,000円～3,000円程度 ⑥月額3,000円～4,000円程度 ⑦月額4,000円～5,000円程度 ⑧月額5,000円程度以上</p>	単回答+自由記述	—	金銭的負担が生じる場合の受容できる金額の調査と検討への示唆を得る

## 【視聴全体からの受容性評価】

No.	設問	選択肢	形式	備考	設問の目的
今回の視聴全体について伺います。					
(1)	今回視聴した放送番組の映像や音声の品質について、地上波放送やケーブルテレビとの違いを感じましたか。	①感じた ②感じなかった	単回答	—	品質の差を体感するか否か
(2)	※あくまで弊社の調査のための仮定とご理解ください。  ご自宅のテレビ視聴が今回の仕組み（ローカル5G）となった場合、映像や音声の品質面で受け入れられますか。	①まったく受け入れられない ②ほとんど受け入れられない ③やや受け入れられない ④どちらともいえない ⑤やや受け入れられる ⑥ほとんど受け入れられる ⑦強く受け入れられる	単回答	—	映像・音声における受容性の調査